

分科会



分科会で活発な意見交換をする参加者



■ テーブル：恵比寿 ■

テーマ：金沢大学の入学者選抜試験：グローバル人材育成のための入試改革の取り組み

金沢大学の入学者選抜試験： グローバル人材育成のための入試改革の取り組み

令和5年9月22日

ステークホルダー協議会分科会（恵比寿）

山本靖彦（入試・学生募集・高大院接続・大学院改革担当学長補佐，医学類教授）

谷内通（入試・学生募集・高大院接続・大学院改革担当学長補佐，人文学類教授）



地域と社会に開かれた教育重視の研究大学

教育改革

2008年 学部・学科から3学域・16学類に移行

2018年 理工学域改組。3学域・17学類に

2021年 融合学域 先導学類, 医薬保健学域 医薬科学類新設。
4学域・18学類に

2022年 観光デザイン学類新設。19学類に

2023年 **スマート創成科学類新設。20学類に**

入試改革

2018年度入試

文系後期一括入試, 理系後期一括入試

理工3学類一括入試

2021年度入試

後期日程廃止

KUGS特別入試, 超然特別入試 etc.

全国から入学者が集まる総合大学

全体数

入学者 **1,777人**
 入学志願者 **4,035人**

[都道府県別入学者数(令和5年度)]
 (注) 都道府県別とは、出身高等学校等の所在地によるものとする。

その他

入学者 **10人**
 入学志願者 **50人**

高等学校卒業程度
 認定試験等合格 $\frac{2}{13}$
 外国の学校等 $\frac{8}{35}$
 その他 $\frac{0}{2}$

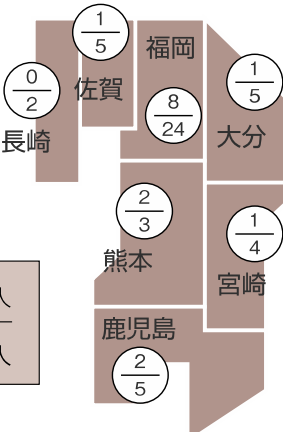
中国・四国地区

入学者 **35人**
 入学志願者 **107人**

沖縄 $\frac{3}{19}$

九州・沖縄地区

入学者 **18人**
 入学志願者 **67人**



山口 $\frac{1}{8}$

島根 $\frac{4}{7}$

鳥取 $\frac{5}{16}$

兵庫 $\frac{35}{85}$

京都 $\frac{26}{73}$

大阪 $\frac{27}{98}$

奈良 $\frac{9}{27}$

滋賀 $\frac{28}{65}$

岐阜 $\frac{76}{145}$

長野 $\frac{100}{209}$

山梨 $\frac{14}{43}$

東京 $\frac{38}{184}$

神奈川 $\frac{24}{97}$

千葉 $\frac{12}{47}$

山口 $\frac{1}{8}$

島根 $\frac{4}{7}$

鳥取 $\frac{5}{16}$

兵庫 $\frac{35}{85}$

京都 $\frac{26}{73}$

大阪 $\frac{27}{98}$

奈良 $\frac{9}{27}$

滋賀 $\frac{28}{65}$

岐阜 $\frac{76}{145}$

長野 $\frac{100}{209}$

山梨 $\frac{14}{43}$

東京 $\frac{38}{184}$

神奈川 $\frac{24}{97}$

千葉 $\frac{12}{47}$

山口 $\frac{1}{8}$

広島 $\frac{9}{29}$

岡山 $\frac{5}{11}$

京都 $\frac{26}{73}$

大阪 $\frac{27}{98}$

奈良 $\frac{9}{27}$

滋賀 $\frac{28}{65}$

岐阜 $\frac{76}{145}$

長野 $\frac{100}{209}$

山梨 $\frac{14}{43}$

東京 $\frac{38}{184}$

神奈川 $\frac{24}{97}$

千葉 $\frac{12}{47}$

山口 $\frac{1}{8}$

広島 $\frac{9}{29}$

岡山 $\frac{5}{11}$

兵庫 $\frac{35}{85}$

京都 $\frac{26}{73}$

大阪 $\frac{27}{98}$

奈良 $\frac{9}{27}$

滋賀 $\frac{28}{65}$

岐阜 $\frac{76}{145}$

長野 $\frac{100}{209}$

山梨 $\frac{14}{43}$

東京 $\frac{38}{184}$

神奈川 $\frac{24}{97}$

千葉 $\frac{12}{47}$

山口 $\frac{1}{8}$

広島 $\frac{9}{29}$

岡山 $\frac{5}{11}$

兵庫 $\frac{35}{85}$

京都 $\frac{26}{73}$

大阪 $\frac{27}{98}$

奈良 $\frac{9}{27}$

滋賀 $\frac{28}{65}$

岐阜 $\frac{76}{145}$

長野 $\frac{100}{209}$

山梨 $\frac{14}{43}$

東京 $\frac{38}{184}$

神奈川 $\frac{24}{97}$

千葉 $\frac{12}{47}$

山口 $\frac{1}{8}$

広島 $\frac{9}{29}$

岡山 $\frac{5}{11}$

兵庫 $\frac{35}{85}$

京都 $\frac{26}{73}$

大阪 $\frac{27}{98}$

奈良 $\frac{9}{27}$

滋賀 $\frac{28}{65}$

岐阜 $\frac{76}{145}$

長野 $\frac{100}{209}$

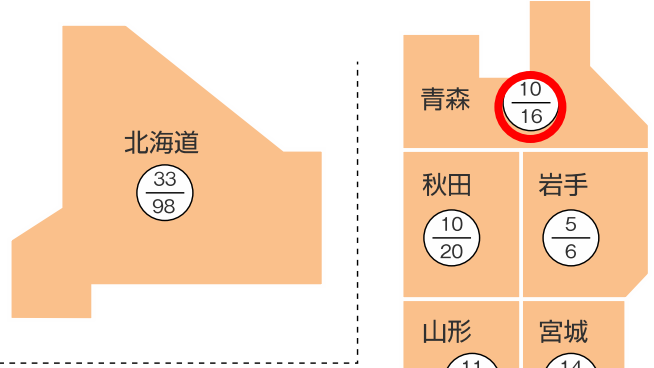
山梨 $\frac{14}{43}$

東京 $\frac{38}{184}$

神奈川 $\frac{24}{97}$

千葉 $\frac{12}{47}$

(注) 上段は入学者数、下段は入学志願者数
 都道府県及び出身地とは、出身高等学校等の所在地によるものとする。



北海道・東北地区

入学者 **94人**
 入学志願者 **205人**

令和5年度は

石川県 **24.1%**
 北陸3県 **42.9%**

東海地区 **17.4%**

関東地区 **12.0%**

甲信越地区 **11.3%**

近畿地区 **7.5%**

関東地区

入学者 **214人**
 入学志願者 **728人**

甲信越地区

入学者 **200人**
 入学志願者 **421人**

東海地区

入学者 **310人**
 入学志願者 **694人**

近畿地区

入学者 **133人**
 入学志願者 **372人**

金沢大学の教育組織 学域・学類

融合学域	人間社会学域	理工学域	医薬保健学域
<ul style="list-style-type: none"> 先導学類 (3 コアエリア) 観光デザイン学類 (3 コアエリア) R4年新設 スマート創成科学類 (3 コアエリア) R5年新設 	<ul style="list-style-type: none"> 人文学類 (7 プログラム) 法学類 (3 コース) 経済学類 (2 コース) 学校教育学類 共同教員養成課程 (富山大学との共同教育課程) R4年設置 地域創造学類 (5 プログラム) 国際学類 (10 プログラム) 	<ul style="list-style-type: none"> 数物科学類 (4 プログラム) 物質化学類 (6 プログラム) 機械工学類 (3 コース) フロンティア工学類 (6 プログラム) 電子情報通信学類 (2 コース) 地球社会基盤学類 (3 コース) 生命理工学類 (3 コース) 	<ul style="list-style-type: none"> 医学類 (6 年制) 薬学類 (6 年制) 医薬科学類 (2 コース) 保健学類 (5 専攻) <ul style="list-style-type: none"> 看護学専攻 診療放射線技術学専攻 R4年名称変更 検査技術科学専攻 理学療法学専攻 作業療法学専攻

基礎を学んでから専門領域を決める「経過選択制」(医・薬・保健学類を除く)
2年次以降にコースに移行またはプログラムを選択するなどして専門を深める

令和3年4月新設 文理不問入試で多様な学生を受入れる

文理融合の知識を基に、イノベーションをリードする人材の育成

令和3年4月新設

先導学類

(3コアエリア)

- 社会循環
- 世界共創
- 科学創発

文理融合の知識を基に、学問分野を問わず幅広い知見を備えた「社会変革先導人材」の育成を目指す。

令和4年4月新設

観光デザイン学類

(3コアエリア)

- 共感デザイン
- 関係デザイン
- 共創デザイン

文理融合の知識を基に、学問分野を問わず幅広い知見を備えた「観光価値創造人材」の育成を目指す。

令和5年4月新設

スマート創成科学類

(3コアエリア)

- スマートライフ
- スマート産業
- スマート社会

文理融合の知識を基に、学問分野を問わず幅広い知見を備えた「未来科学創成人材」の育成を目指す。

人間社会学域

人文学類	(7プログラム) ■心理学 ■現代社会・人間学 ■考古学・文化資源学 ■歴史学 ■日本・中国言語文化学 ■欧米言語文化学 ■言語科学
法学類	(3コース) ■公共法政策 ■企業関係法 ■総合法学
経済学類	(2コース) ■エコノミクス ■グローバル・マネジメント
学校教育学類	共同教員養成課程 (令和4年度設置)
地域創造学類	令和4年度より(5プログラム) ■人と自然の共生 ■地域協働 ■共生社会 ■公共政策 ■地域マネジメント
国際学類	令和4年度より(10プログラム) ■国際政治 ■国際政治E ■国際経済 ■国際経済E ■英語圏研究 ■英語圏研究E ■ヨーロッパ圏研究 ■アジア・日本研究 ■グローバルDEI ■日本語教育

数物科学類	(4プログラム) ■ 数学 ■ 物理学 ■ 応用数理 ■ 計算科学
物質化学類	(6プログラム) ■ 先端解析化学 ■ 分子創成化学 ■ ナノ超分子化学 ■ 創エネルギー化学 ■ グリーン・サステイナブルケミストリー ■ マテリアルサイエンス
機械工学類	(3コース) ■ 機械創造 ■ 機械数理 ■ エネルギー機械
フロンティア工学類	(6プログラム) ■ 知能ロボティクス ■ バイオメカトロニクス ■ マテリアルデザイン ■ 計測制御システムデザイン ■ ヒューマン・エコシステム ■ ナノセンシング
電子情報通信学類	(2コース) ■ 電気電子 ■ 情報通信
地球社会基盤学類	(3コース) ■ 地球惑星科学 ■ 土木防災 ■ 環境都市
生命理工学類	(3コース) ■ 生命システム (R5年より 生物学) ■ 海洋生物資源 ■ バイオ工学

医学類 (6年制)	
薬学類 (6年制)	
令和3年4月新設 医薬科学類	(2コース) <ul style="list-style-type: none"> ■生命医科学 ■創薬科学
保健学類	(5専攻) <ul style="list-style-type: none"> ■看護学 ■診療放射線技術学 ■検査技術科学 ■理学療法学 ■作業療法学

令和4年名称変更

医薬科学に貢献できる
世界的研究者を養成する。

医薬科学類

医薬保健学域を再編し、医薬科学類を新設しました。医学と薬学の専門的基礎を両方学ぶことができる国内でも稀有な学類です。

2年次からは「生命医科学コース」と「創薬科学コース」を設け、少数精鋭の濃密な研究者養成教育を実施します。



未来医療や新薬を開発する研究者を養成。

就職・進学支援

本学では進学・就職等学生の多様なキャリア形成を支援し、例年幅広い職種への高い就職率と高い大学院進学率を誇っています。

令和3(2021)年度 学域卒業生

就職率 **98%** 大学院進学率 **31%**

4つの特徴

1. 全学を挙げた就職活動のバックアップ

就職担当教員，指導教員，相談員が連携し，最後まで徹底的にバックアップ

2. 企業との強力なネットワーク

北陸3県をはじめ，全国に多くの学生が就職，本学出身者の広い人脈を形成

3. 公務員の合格・就職実績

「公務員試験対策講座」を一般的な価格より低価格で，学内で受講可能

4. 高い大学院進学率

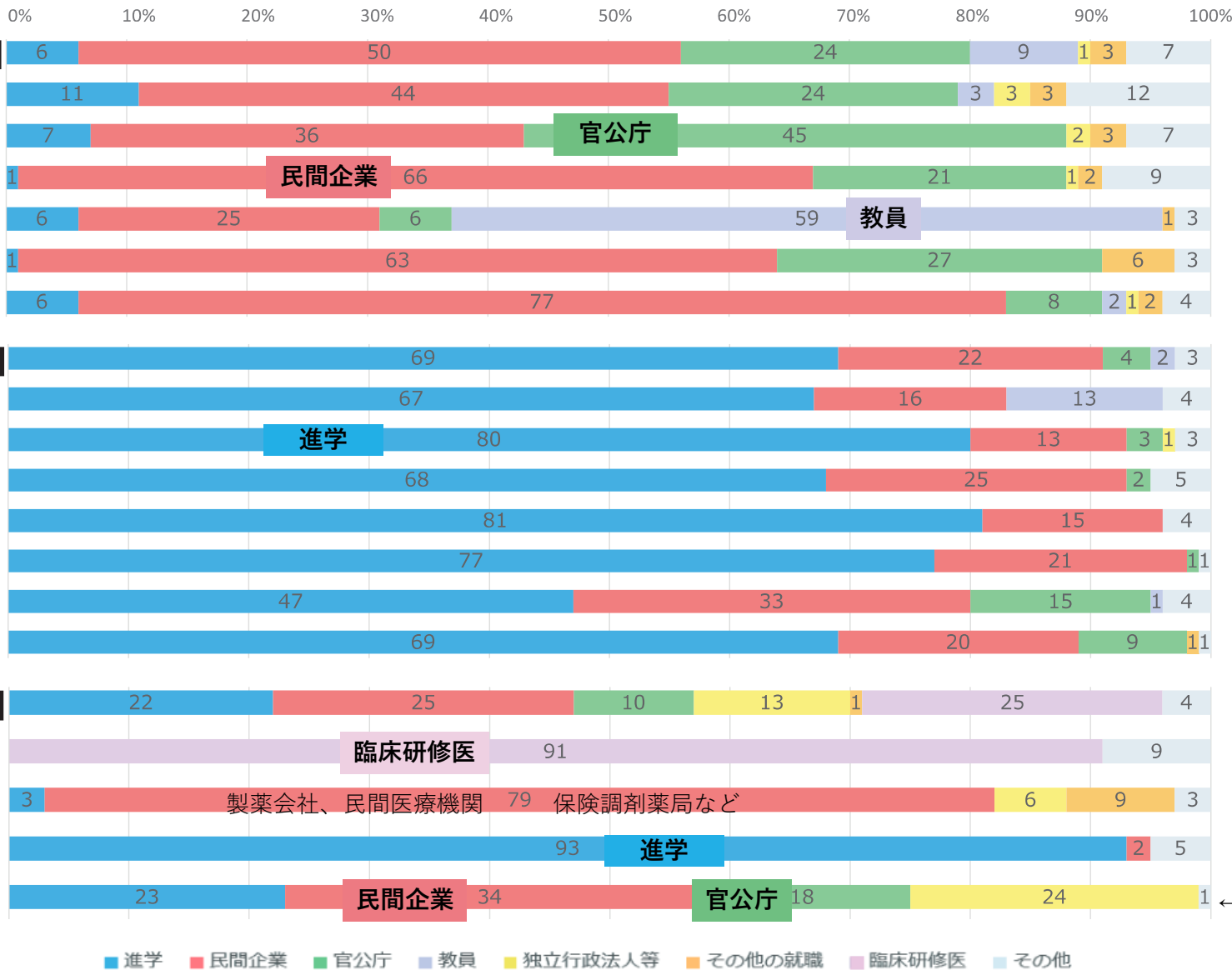
専門家への道を拓くだけでなく，高度な専門性により，社会での活躍の場を拡大



進路

私たちの金沢大学2022 より

既卒・既修了者を含む。



人間社会学域

⇒ 官公庁への就職者が多く、進学が少ない。

理工学域

⇒ 過半数が大学院へ進学。

医薬保健学域

⇒ 医療機関への就職者が多いが、学類で異なる。

← 民間医療機関，自治体医療機関，大学附属病院など

金沢大学の入学者選抜試験

1. 一般選抜（前期日程）：学類・専攻毎の従来型の選抜に加えて
 - 文系一括・理系一括選抜：少数科目・大学での学びを通じた経過選択性
 - 調査書に対する**主体性等評価**の導入：他者と協働して学ぶ態度や積極性を評価
 - 大学入学共通テスト英語での**英語外部検定試験利用（任意）**：4技能・複数機会
 - 総点に対する**英語の配点比率が20%以上**
2. KUGS特別入試：高大接続プログラム修了等により出願資格・口述試験重視
3. 超然特別入試：数学・文学に特異な才能を持つ人材の受け入れ



多様な才能・価値観を持つ学生が切磋琢磨する環境の構築
 主体的に学ぶ態度や他者と協働する態度の評価，英語重視
 入学後の多様なカリキュラム，留学機会



地域と世界で活躍できる金沢大学ブランド人材の育成

1.一般選抜（前期日程）

1. 一般選抜 令和3(2021)年度入試より後期日程を廃止

- 「金沢大学で学びたい」受験生の受け入れを拡大
- 志願者増加により倍率は維持
- 1年次の成績等において後期日程廃止の目立った変化なし：学生の水準も維持

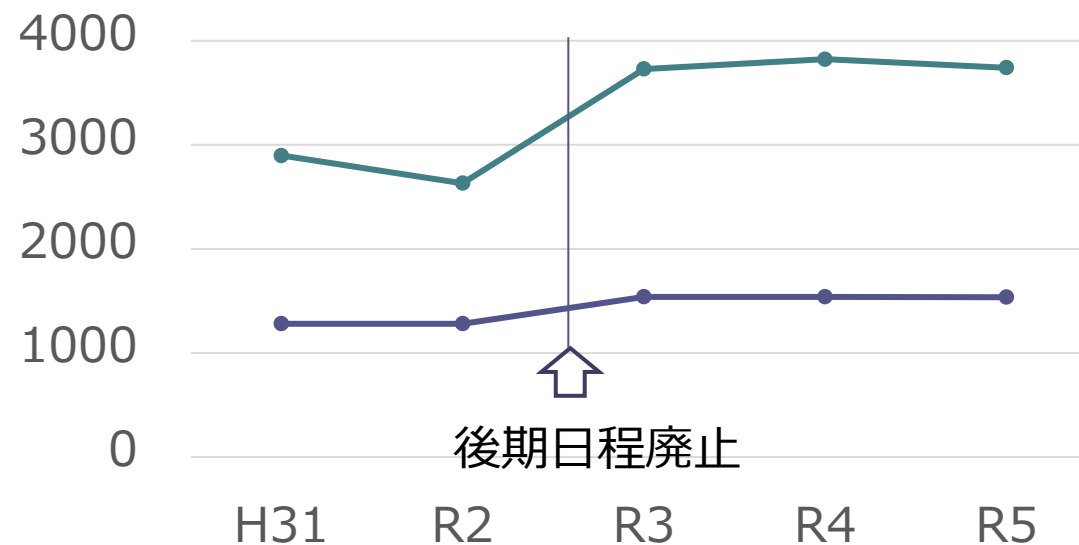
後期日程廃止



入試年度	H31	R2	R3	R4	R5
志願倍率	2.26	2.05	2.42	2.48	2.43
募集人員	1281	1281	1539	1539	1537
志願者	2897	2631	3729	3823	3742

前期日程の志願倍率

● 募集人員 ● 志願者

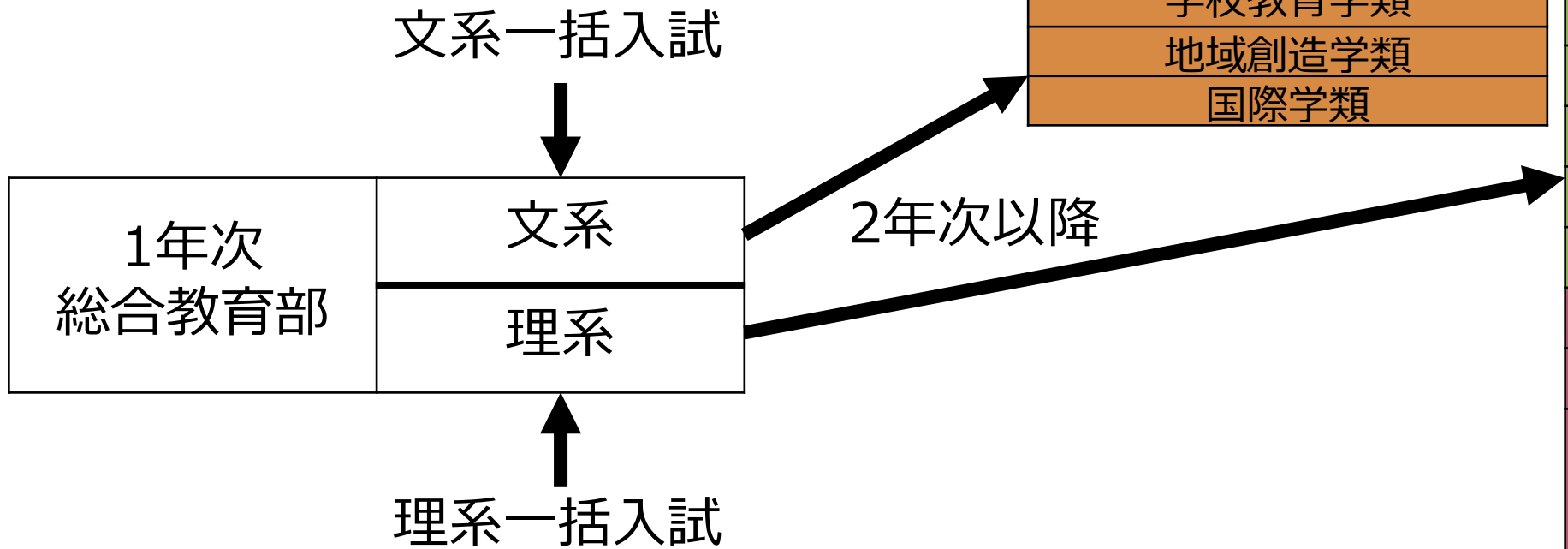


1. 一般選抜（前期日程）：一括入試（学類等・人数は昨年度入試の場合）

- 1年次は国際基幹教育院総合教育部に所属
- アカデミック・アドバイザーによる進路支援・履修支援
- 2年進級時に本人の志望と学業成績により移行学類を決定

先導学類
観光デザイン学類
スマート創成科学類
人文学類
法学類
経済学類
学校教育学類
地域創造学類
国際学類

先導学類
観光デザイン学類
スマート創成科学類
数物科学類
物質化学類
機械工学類
フロンティア工学類
電子情報通信学類
地球社会基盤学類
生命理工学類
医学類
薬学類
保健学類
看護学
診療放射線技術学
検査技術科学



1.一般選抜（前期日程）：一括入試（学類等・人数はR6入試の場合）

1年次は国際基幹教育院総合教育部に所属し，アカデミック・アドバイザーによる進路支援・履修支援を受け，**知識や教養を深め**，2年進級時に本人の志望と学業成績により移行学類を決定。**大学の学びを経験してから学類を決定**することでミスマッチを防ぐ。

文系一括		
募集人員	移行人数	学類
72	3	先導学類
	3	観光デザイン学類
	1	スマート創成科学類
	13	人文学類
	15	法学類
	15	経済学類
	2	学校教育学類
	10	地域創造学類
	10	国際学類

理系一括			
募集人員	移行人数	学類等	
81	3	先導学類	
	2	観光デザイン学類	
	1	スマート創成科学類	
	8	数物科学類	
	7	物質化学類	
	10	機械工学類	
	20	フロンティア工学類	
	7	電子情報通信学類	
	10	地球社会基盤学類	
	6	生命理工学類	
	1	医学類	
	2	薬学類	
	1	保健学類	看護学
	1		診療放射線技術学
	2		検査技術科学

令和5年度入試状況 一般選抜 ()は令和4年度

* 第2希望の合格者を含む。実質倍率は、第2希望を含んでおり実際の倍率と異なるため「-」と表記している。

学域・学類		募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	実質倍率	入学者数	
融合学域	先導学類	文系傾斜	20 (20)	36 (48)	1.8 (2.4)	36 (45)	28 (25)	1.3 (1.8)	25 (24)
		理系傾斜	20 (20)	23 (72)	1.2 (3.6)	21 (67)	21*(24)	- (2.8)	20 (22)
	観光デザイン学類 R6年度より40名募集	文系傾斜	12 (8)	18 (24)	1.5 (3.0)	17 (21)	12 (9)	1.4 (2.3)	12 (8)
		理系傾斜	6 (5)	12 (15)	2.0 (3.0)	12 (14)	6 (5)	2.0 (2.8)	5 (5)
	スマート創成科学類 R6年度より42名募集	文系傾斜	6 (-)	10 (-)	1.7 (-)	9 (-)	6 (-)	1.5 (-)	6 (-)
		理系傾斜	12 (-)	26 (-)	2.2 (-)	26 (-)	12 (-)	2.2 (-)	12 (-)
人間社会学域	人文学類	R6年度より117名募集	120 (120)	242 (223)	2.0 (1.9)	227 (213)	123 (123)	1.8 (1.7)	119 (119)
	法学類		125 (125)	201 (274)	1.6 (2.2)	182 (257)	136 (135)	1.3 (1.9)	125 (130)
	経済学類		106 (106)	217 (169)	2.0 (1.6)	208 (165)	113 (112)	1.8 (1.5)	112 (105)
	学校教育学類 共同教員養成課程		58 (58)	113 (187)	1.9 (3.2)	104 (179)	79 (65)	1.3 (2.8)	78 (64)
	地域創造学類		58 (63)	124 (155)	2.1 (2.5)	120 (146)	60 (72)	2.0 (2.0)	60 (70)
	国際学類		51 (51)	91(165)	1.8 (3.2)	88 (160)	53 (52)	1.7 (3.1)	50 (50)

令和5年度入試状況 一般選抜 ()は令和4年度

学域・学類		募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	実質倍率	入学者数	
理工学域	数物科学類 R6年度より64名	67 (71)	120 (138)	1.8 (1.9)	115 (136)	71 (75)	1.6 (1.8)	67 (71)	
	物質化学類	68 (69)	126 (142)	1.9 (2.1)	121 (139)	73 (76)	1.7 (1.8)	72 (72)	
	理工3学類一括入試 R6年度202名	230 (239)	467 (426)	2.0 (1.8)	458 (406)	243 (252)	1.9 (1.6)	240 (247)	
	地球社会基盤学類 R6年度より75名	76 (80)	124 (222)	1.6 (2.8)	120 (213)	84 (89)	1.4 (2.4)	81 (88)	
	生命理工学類	45 (49)	80 (125)	1.8 (2.6)	79 (117)	51 (54)	1.5 (2.2)	49 (51)	
医薬保健学域	医学類 R6年度より82名募集	84 (84)	291 (244)	3.5 (2.9)	219 (208)	87 (86)	2.5 (2.4)	86 (83)	
	薬学類	53 (53)	180 (253)	3.4 (4.8)	163 (232)	59 (63)	2.8 (3.7)	58 (60)	
	医薬科学類	18 (18)	43 (47)	2.4 (2.6)	40 (44)	20 (19)	2.0 (2.3)	20 (19)	
	保健学類	看護学専攻	64 (64)	139 (115)	2.2 (1.8)	124 (105)	76 (67)	1.6 (1.6)	73 (64)
		診療放射線技術学専攻	36 (36)	116 (199)	3.2 (5.5)	113 (188)	37 (38)	3.1 (4.9)	37 (37)
		検査技術科学専攻	32 (32)	63 (96)	2.0 (3.0)	60 (90)	34 (37)	1.8 (2.4)	32 (35)
		理学療法学専攻	10 (10)	79 (58)	4.0 (2.9)	73 (55)	28 (30)	2.6 (1.8)	13 (16)
作業療法学専攻		10 (10)	14 (14)						
文系一括入試 R6年度より72名募集	70 (69)	275 (156)	3.9 (2.3)	227 (131)	80 (79)	2.8 (1.7)	70 (69)		
理系一括入試 R6年度より83名募集	80 (79)	526 (270)	6.6 (3.4)	473 (231)	92 (91)	5.1 (2.5)	80 (79)		

令和5年度合格者前期日程 得点率 (%)

学域・学類等			大学入学共通テスト			個別学力検査等			合計		
			最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点
融合学域	先導学類	文系傾斜	80.1	61.1	68.0	79.3	54.8	65.4	78.8	59.3	66.4
		理系傾斜	71.9	52.6	64.4	81.6	41.9	56.7	78.2	48.5	59.4
	観光デザイン学類	文系傾斜	79.2	62.6	71.7	77.8	61.5	71.2	78.3	64.3	71.3
		理系傾斜	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	スマート創成科学類	文系傾斜	*	*	*	*	*	*	*	*	*
		理系傾斜	74.9	59.9	68.4	75.3	49.0	62.9	73.9	56.9	64.8
人間社会学域	人文学類		83.3	57.2	72.1	84.3	60.9	69.5	79.5	66.2	70.5
	法学類		81.6	58.1	70.3	81.9	57.3	67.1	81.2	61.5	68.4
	経済学類		82.1	60.9	70.6	82.8	58.4	67.8	80.4	64.7	68.9
	学校教育学類共同教員養成課程		76.5	57.5	66.5	78.9	55.9	65.6	76.6	58.6	65.9
	地域創造学類		88.8	59.5	70.2	78.8	57.2	67.6	79.8	63.5	68.6
	国際学類		81.6	63.2	71.4	80.0	62.3	69.1	77.5	65.4	70.0

主体性等評価の得点は含まない。観光デザイン学類は10人未満のため開示しない。

令和5年度合格者前期日程 得点率 (%)

学域・学类等		大学入学共通テスト			個別学力検査等			合計			
		最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点	
理工学域	数物科学類	82.3	61.2	69.4	88.1	58.8	71.6	82.4	62.7	70.7	
	物質化学類	82.1	61.2	71.9	87.5	55.9	68.6	85.3	63.7	69.9	
	理工3学類	82.0	57.1	69.4	84.8	56.0	67.0	81.1	61.8	68.0	
	地球社会基盤学類	77.2	56.3	67.7	77.6	49.3	62.7	76.2	56.7	64.7	
	生命理工学類	78.9	61.8	69.7	82.4	54.9	66.0	81.0	61.4	67.5	
医薬保健学域	医学類	90.9	74.2	82.6	88.3	75.5	82.4	88.5	79.3	82.4	
	薬学類	86.1	71.3	78.7	84.9	66.8	75.0	84.0	71.3	76.5	
	医薬科学類	78.5	68.6	72.5	80.0	57.4	63.8	79.4	63.3	67.3	
	保健学類	看護学専攻	76.6	51.4	64.4	78.9	60.1	68.2	77.5	61.7	66.7
		診療放射線技術学専攻	83.4	61.6	73.2	78.7	64.4	71.1	77.2	67.3	71.9
		検査技術科学専攻	75.6	59.7	68.1	75.9	56.4	64.9	74.9	59.8	66.1
		理学療法学専攻	77.1	64.0	70.6	78.4	68.1	72.4	76.7	68.0	71.7
		作業療法学専攻	70.8	58.0	66.2	73.6	57.2	66.0	70.6	62.3	66.1
文系一括入試		90.8	66.5	79.7	82.3	63.0	71.8	83.5	71.1	74.9	
理系一括入試		88.0	59.3	76.1	94.0	71.3	81.0	87.5	74.7	79.0	

主体性等評価

「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するため、高等学校等から提出された「調査書」を次のとおり活用。

- (1) 調査書の記入欄に対応した**評価項目を設定し、点数化**。
- (2) 調査書における「5. 総合的な学習の時間の内容・評価」, 「6. 特別活動の記録」, 「7. 指導上参考となる諸事項」及び「8. 備考」欄に記入された**肯定的意見を点数化**。
また、既卒者が提出する調査書についても、対応する記入欄の記述内容を点数化。
- (3) 各項目の**具体的な活動内容、期間、役職名等について客観的な基準を設けて評価**。
- (4) **主体性等評価の配点は、全学統一して、共通テストと個別学力検査の合計配点の概ね2%**。
- (5) 学力検査の合計点により**合否のボーダー層を抽出し、このボーダー層の志願者のみ主体性等評価の得点を加算して合否を判定**（ボーダー層の設定内容は非公開）。
- (6) 調査書を提出できない場合、自己申告による「**学習及び活動履歴報告書**」を使用し同じ評価項目で点数化（留学等、資格・表彰等は証明書等の写しの提出が必要）。

1. 大学入学共通テスト英語：英語外部検定試験の利用（任意）

- 英語4技能を測定する以下の英語外部検定試験のスコアを提出可能
- 本学の換算基準にしたがって共通テスト英語と得点の高い方を利用
- 検定試験のスコアを提出する場合でも共通テスト英語の受験は必要

ケンブリッジ英語検定, 実用英語技能検定,
GTEC (CBT, Advanced), IELTS,
TEAP (4技能), TEAP (CBT),
TOEFL iBT



**英語4技能の習得
複数回の挑戦機会**

2. 大学入学共通テストの「英語」での英語外部試験の利用

大学入学共通テストを課す選抜のうち一部の学域・学類等において、英語外部試験で一定以上のスコアの場合に、英語外部試験のスコアを提出できます。

これらの英語外部試験のスコアは得点化を行い、大学入学共通テストの「英語」の得点と比較して高得点の方を利用します。

なお、英語外部試験のスコアの提出を認める場合であっても、大学入学共通テストにおける「英語」を受験する必要があります。

利用できる英語外部試験	本学が求める一定以上のスコア
ケンブリッジ英語検定（リンガスキル含む）	140
実用英語技能検定	1950
GTEC (CBT)	960
GTEC 検定版 (Advanced)	960
IELTS	4.0
TEAP (4技能)	225
TEAP (CBT)	420
TOEFL iBT (Home Edition含む)	42

R6一般選抜（前期日程）では法学類、医学類、薬学類を除いて利用



R7一般選抜（前期日程）からは全選抜単位で利用

特別選抜

■ KUGS特別入試

- ・ 総合型選抜Ⅰ・Ⅱ
- ・ 英語総合選抜Ⅱ
- ・ 学校推薦型選抜Ⅰ・Ⅱ
- ・ デジタル人材選抜Ⅱ **NEW**

出願資格・推薦要件

① KUGS 高大接続プログラムの修了他

または

高1 高2 から準備

② GSCの第一段階の修了他

① ② または、志願理由書の提出と入学前教育の受講

■ 超然特別入試

- ・ A-lympiad選抜Ⅰ・Ⅱ
- ・ 超然文学選抜

出願資格・推薦要件

→ 日本数学A-lympiadの入賞他

→ 超然文学賞の入賞他

高1 高2 から準備

■ 女子枠特別入試 **NEW**

→ 女性限定

■ 薬学類・高大院接続入試

→ 大学院まで進学

※ 学類・コースごとに選抜方法（口述試験，小論文など）が異なる。実施しない学類・コースあり。

一般選抜（前期日程）との併願が可能

KUGS特別入試

Kanazawa University “Global” Standard

- 世界で活躍する「金沢大学ブランド」人材育成のための学士課程の教育方針
- 共通教育科目におけるGlobal Standard (GS) 科目として、KUGS の能力を育成するための6つの科目群を設定

金沢大学〈グローバル〉スタンダード

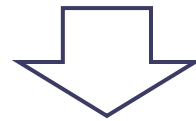


① 自己の立ち位置を知る
② 自己を知り、自己を鍛える
③ 考え・価値観を表現する
④ 世界とつながる
⑤ 未来の課題に取り組む
New ⑥ 新しい社会を生きる

KUGS特別入試が求める人材

1. **基礎的知識・技能を修得し，それらを活用して自ら課題を発見し，探究する能力を備えている人**
2. **将来に明確な目標を持っており，主体的に行動し，他者と協働しながら，自身の夢を実現しようとする強い意欲を持っている人**

を受け入れて育成するために，志願者の能力・資質・意欲を多面的・総合的に評価する入試です。



口述試験重視の選抜

KUGS特別入試の特徴：配点

KUGS特別入試

- 口述試験重視：知識・技能に加えて，活動実績，主体性や思考力・判断力を重視
(R6法学類の例：共通テスト400点，口述試験400点)

一般選抜（前期日程）

- 学力試験（共通テスト，個別試験）の比較的広い教科・科目：
知識・技能の評価が中心
(R6法学類の例：共通テスト400点，個別試験国・数・英600点)

KUGS特別入試の特徴：出願資格・一般選抜（前期）との併願

- 金沢大学が実施する**総合型選抜・学校推薦型選抜**
- 出願資格が必要
- **KUGS特別入試**と**一般選抜（前期日程）**の両方を受験可能

出願資格：KUGS高大接続プログラム・GSC・※ ～高3の8/31

※一部新しい出願資格あり（後述）

KUGS特別入試

不合格

合格

入学手続き

一般選抜（前期日程）

- 一般選抜の受験は無効になる
- 他校の滑り止めには使えない
- KUGSのみの受験（挑戦）は可

KUGS 及び超然特別入試の日程（令和6年度）

		総合型 I 学校推薦型 I A-lympiad選抜 I 超然文学選抜	総合型 II（医学類除く） 学校推薦型 II（医学類除く） デジタル人材 II 英語総合 II	総合型 II 学校推薦型 II A-lympiad選抜 II (いずれも医学類のみ)
◆共通テスト I：必要／II：不要				
令和5年	11月 1日～ 8日	出 願		
	12月 2日	選抜期日		
	12月18日～22日			出 願
	12月18日	合格者発表		
令和6年	1月13日・14日		共通テスト	
	2月10日			選抜期日
	2月13日	合格者発表		
	2月13日～19日	入学手続		
	2月25日・26日	一般選抜（前期日程）		

※総合型 I・II の一部の学類及び学校推薦型 II (医学類) で実施の
一次選考(書類選考)と一次選考合格者発表の日程は省略

KUGS特別入試の選抜タイプ

選抜タイプ

- 総合型選抜Ⅰ（学校推薦**不要**，共通テスト**不要**）
- 総合型選抜Ⅱ（学校推薦**不要**，共通テスト**必要**）
- 学校推薦型選抜Ⅰ（学校推薦**必要**，共通テスト**不要**）
- 学校推薦型選抜Ⅱ（学校推薦**必要**，共通テスト**必要**）
- 英語総合選抜Ⅱ（学校推薦**不要**，共通テスト**必要**，**英語**による試験）
- デジタル人材選抜Ⅱ（学校推薦**不要**，共通テスト**必要**）

すべて**出願資格が必要**

①KUGS高大接続プログラムの修了

②グローバル・サイエンス・キャンパス（GSC）の第1段階の修了

③入学前教育（総合型Ⅱ：観光デザイン学類[地域枠]，デジタル人材選抜のみ）

KUGS特別入試の出願資格



①KUGS高大接続プログラムを修了する

- 大学の講義等を受講してレポート
 - 高校での学びを振り返るレポート
- } 両方の基準達成・修了



②GSCの第1段階を修了する

- 学術研究に必要な素養を養う授業や実習
- プログラム受講者独自の研究テーマの計画

※金沢大学GSCの例

③学類が指定する出願書類の作成と合格後の入学前教育の受講

- 総合型Ⅱ：観光デザイン学類[地域枠]（R6入試のみ）
- デジタル人材選抜：スマート創成科学類，電子情報通信学類 情報通信コース
- **出願直前の志望でも出願可能**

KUGS特別入試の出願資格①



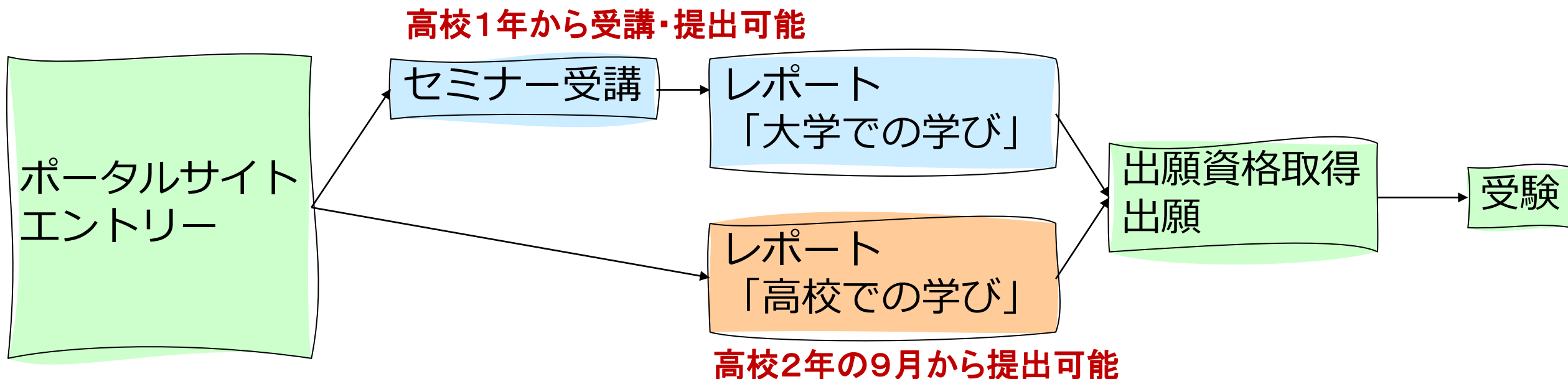
KUGS高大接続プログラムを修了する

- 大学の講義等を受講してレポート
 - 高校での学びを振り返るレポート
- } 両方の基準達成・修了

KUGS特別入試の出願資格①：KUGS高大接続プログラムの修了

「高校での学び」のレポートと、KUGS高大接続プログラムの受講に基づく「大学での学び」のレポートを提出し、両方が評価基準を満たすと出願資格。提出期限は受験する年度の8月31日

(8月31日までに1回目の課題レポートを提出していれば、再提出になった場合でも、評価から2週間以内に再提出して基準を満たせば、出願資格を獲得できます。)



KUGS高大接続プログラム

- 「大学での学び」のレポートを作成するために受講が必要
- 金沢大学〈グローバル〉スタンダード（KUGS）の能力を育成するために開発した本学独自の高大接続プログラム

① KUGS Liveセミナー〈対面又はオンライン参加型〉

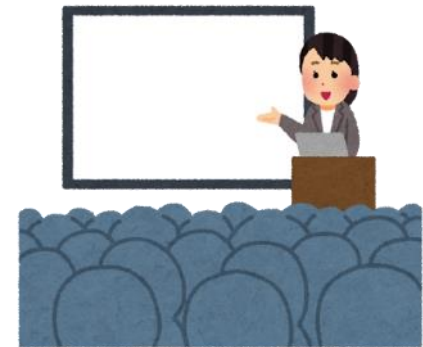
様々な分野の知見を大学教員から直接学ぶことができます。金沢大学サテライト・プラザなどで開講しています。

② KUGS Webセミナー 〈Web視聴型〉

KUGS高大接続プログラムポータルサイトを通じて、いつでもどこからでも何回でも視聴可能なオンデマンド講義です。

③ KUGSラウンドテーブル〈対面又はオンライン参加型〉

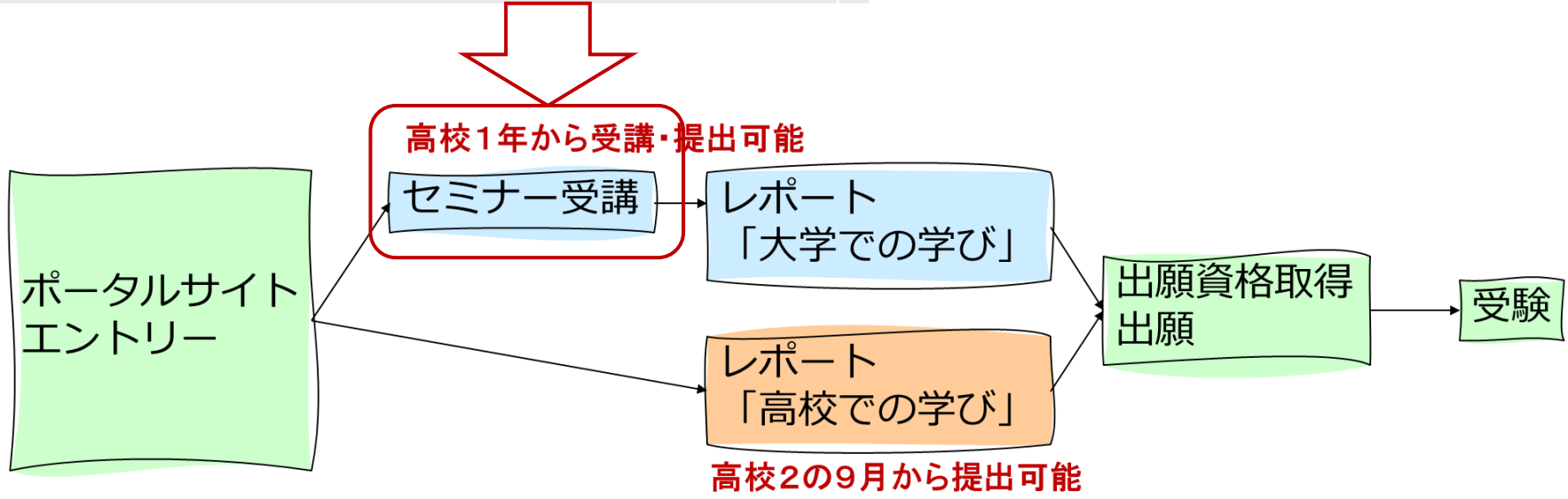
テーマに基づいて自由な意見交換や議論を行うとともに、小グループ内で発表を行い、学修の振り返りを行います。



KUGS高大接続プログラム:Webセミナーの例

- 受験する学類等にかかわらず、どのセミナーを受講してもOK

台湾の自然・文化と土砂災害	文明起源の考古学第2回 中国文明の起源
モンゴルの四季と環境汚染	金沢大学が切り開く次世代水産業
アメリカの消費社会と人間への健康リスク	火星の水はどんな味？
高山湖の環境変化とチベット族の生活	環日本海交流2000年の歴史－北陸と対岸との関係を中心に－
文明起源の考古学 マヤ文明の起源	哲学とは何か？
スパコンが拓く新しいものづくりとエコ社会	深海熱水噴出孔に生きる生物
有機分子が彩る生活	臨床心理学入門
西アジアの博物館と文化資源を守ることの意義とは何か？	整数論とその広がり
地域計画論演習導入講義－政策手段と「ナッジ」－	生命の情報を読み取る～生命情報工学～
スイスの歴史－そのはじまり－	



「大学での学び」課題レポート

受講した**個別プログラム**の振り返りを行い、そこで学んだことについて課題レポートを作成し、提出してください（1,000～1,400字）。

『本文』には、まず「**受講した個別プログラムの要約**」を200～300字程度で記してください。その上で、「**受講して気づいた課題（問題）**」と「**その課題（問題）を解決するために必要と思われる方策**」について、**あなた自身の考えを根拠に基づき具体的にまとめ**、あなたが気づいた課題と考えた方策を踏まえて「**今後どう行動したいと思っているか**」について記してください

レポートにはこれらの内容をすべて含んでいる必要があります

「高校での学び」課題レポート

あなたが高校生活を送る中で直面したり、発見したりした問題に対して、どのように解決のために取り組んだのか、あなたの学びや成長の過程が分かるようなKUGS課題レポートを作成し、提出してください（1,000～1,400字）。

『本文』には、「あなたが**直面・発見した問題**」と「**その問題に直面・発見した経緯**」、「**解決に向けてどのような活動を行ったか**」、活動に取り組む中で「**何を体験し、学び、どう成長できたか**」、その体験を基に「**今後どう行動したいと思っているか**」について記述してください。

レポートにはこれらの内容をすべて含んでいる必要があります

【例】 探究的学習活動等（高校での授業含む）、文化活動・体育活動（高校での部活動等含む）、ボランティア活動など。**注意：探究的学習のレポートの要約をそのまま提出しても十分には評価されません。**

課題レポートの評価

- 課題レポートは、KUGSに基づくルーブリック（ポータルサイトで公開）で評価
- 各観点は5段階評価。すべての観点の評価がレベル2以上であれば基準を満たしたと認定
- 1つ以上の観点でレベル1がある場合、2週間以内にレポートの再提出が必要
- レベル3（大学生の標準）が目標

	レベル1 未達成	レベル2 達成	レベル3 目標	レベル4 （一般的な大学生相当）	レベル5 （大卒・大学院生相当）
A. 自己の立ち位置を知る能力	倫理観や科学的知見にやや不足があり、自己の位置・使命についての意識も薄い。	倫理観や科学的知見はある程度持っているが、自己の位置や使命についての意識がやや薄い。	倫理観と科学的知見に基づく視野から自己の位置や使命をある程度把握できている。	倫理観と科学的知見に基づく視野から自己の位置や使命を把握できている。	高度な倫理観と科学的知見に基づく広く深い視野から自己の位置や使命を把握できている。
B. 自己を知り、自己を鍛える能力	自己の能力への自覚が弱く、将来の目標が立っていないため、自己を向上させる意欲も薄い。	自己の能力への自覚がやや弱く、将来の目標がぼんやりしているため、自己を向上させる意欲は有るが、それを十分に発揮できていない。	自己の能力を自分なりに認識し、将来の目標を持って、目標実現に向けてある程度努力することができている。	自己の能力を認識し、将来の目標を明確化して、目標実現に向けて努力することができている。	自己の能力を客観的に認識し、将来の目標を明確化して、目標実現に向けて十分に努力することができている。
C. 考え・価値観を表現する能力	自身の考えや価値観を表現する力が不十分である。	自身の考えや価値観を表現する力がある。	自身の考えや価値観を表現し、他者に伝える力がある。	自身の考えや価値観を論理的に構成して表現し、他者に伝える力がある。	自身の考えや価値観を論理的に構成して明確に表現し、的確に他者に伝える力がある。
D. 世界とつながる能力	自身の持つ文化への関心が薄く、異文化を理解し、異文化の人々と共生・共存することの必要性も感じていない。	自身の持つ文化への関心がある程度持っているが、異文化を理解し、異文化の人々と共生・共存することへの関心がやや薄い。	自身の持つ文化への関心を持つとともに異文化を理解し、異文化の人々と共生・共存することに関心を持っている。	自身の持つ文化への関心を持つとともに異文化を理解し、異文化の人々と共生・共存する意欲をもっている。	自身の持つ文化を理解するとともに異文化を理解し、異文化の人々と共生・共存する能力を持っている。
E. 未来の課題に取り組む能力※	未来の世界への関心が薄く、未来の課題に取り組んでいく必要性も感じていない。	ある特定の観点から未来を予測し、未来の課題に取り組む必要性をある程度感じている。	ある特定の観点から未来を予測し、未来の課題に取り組んでいく意欲をもっている。	広い視野から総合的に未来を予測し、未来の課題に取り組んでいく意欲をもっている。	広い視野から総合的に未来を予測し、未来の課題に取り組んでいく能力をもっている。
F. 新しい社会を生きる能力※	変化する新しい社会や技術への関心が薄く、新しい情報や技術を習得したり、それらを駆使して社会的課題を解決する必要性も感じていない。	変化する新しい社会や技術への関心程度を持っていて、新しい情報や技術を習得したり、それらを駆使して社会的課題を解決することへの関心がやや薄い。	変化する新しい社会や技術への関心を持つとともに、新しい情報や技術を習得したり、それらを駆使して社会的課題を解決することに関心を持っている。	変化する新しい社会や技術について関心と基本的な理解を持つとともに、新しい情報や技術を習得したり、それらを駆使して社会的課題を解決することに意欲を持っている。	変化する新しい社会や技術への理解を持っており、新しい情報や技術を習得したり、それらを駆使して社会的課題を解決する能力を持っている。

※ 「未来の課題に取り組む能力」と「新しい社会を生きる能力」は、どちらかが内容に含まれていなければ構いません

課題レポートの評価

基準を満たすレポートを作成するためには

- レポート作成方法の**動画教材**を視聴してレポートに課されている**テーマや要件**を事前に良く確認してから作成する
- 何度でも取り組める「大学での学び」でレポートの書き方を理解してから2クールまでの「高校での学び」に取り組む
- ポータルサイトの**質問機能**や**オンライン面談**を利用する



- 1つのレポートは複数の評価者によって評価されます
- **1か月以内**を目処に評価を返却しています

レポート作成・修正における注意点

ガイドラインをポータルサイト上で提示

- 受講生自身の経験や考えを自分の言葉で記述することが必要
- 先生や友人から内容や文章表現，構成等に関する意見をもらって修正の参考にしたり，ディスカッションを通して得たアイデアに基づいてレポートを書くのは**可**
- ネットや書籍の情報，第三者の経験・意見・アイデア（他のレポートや生成AIを含む）を受講生のものであるかのように書いたり，他者が原稿を直接的に修正する・書き換えることは**不可**

• 過去のレポートを含めた文章の類似性のチェックを行っています

早期の継続的な取り組みを強く推奨

KUGS特別入試

×レポートを2本書いて合格する能力があると受験資格が得られる

○KUGS高大接続プログラムを通じて大学で学ぶための基礎的能力を修得すると受験資格が得られる

1. 大学で学ぶ学問分野に触れ、自らの興味を明確にする
2. 高校での活動を振り返ることで自分の成長を確認し、将来への展望を持つ
3. 大学で課されるレポートを書くための基礎的能力を修得する



- **高校生が十分に持っていない知識の獲得や思考力・表現力の育成が目的**
- 最初から基準を満たすレポートが書けなくても当然：プログラムの受講やレポートの執筆を繰り返しながら知識や能力を身につける
- **一定の時間をかけてプログラムに参加することが必要**

KUGS特別入試の出願資格②



グローバルサイエンスキャンパスの第1段階を修了する

- 学術研究に必要な素養を養う授業や実習
- プログラム受講者独自の研究テーマの計画

※金沢大学GSCの例

KUGS特別入試の出願資格②：GSCの第1段階の修了

グローバルサイエンスキャンパス（GSC）の第1段階※を修了



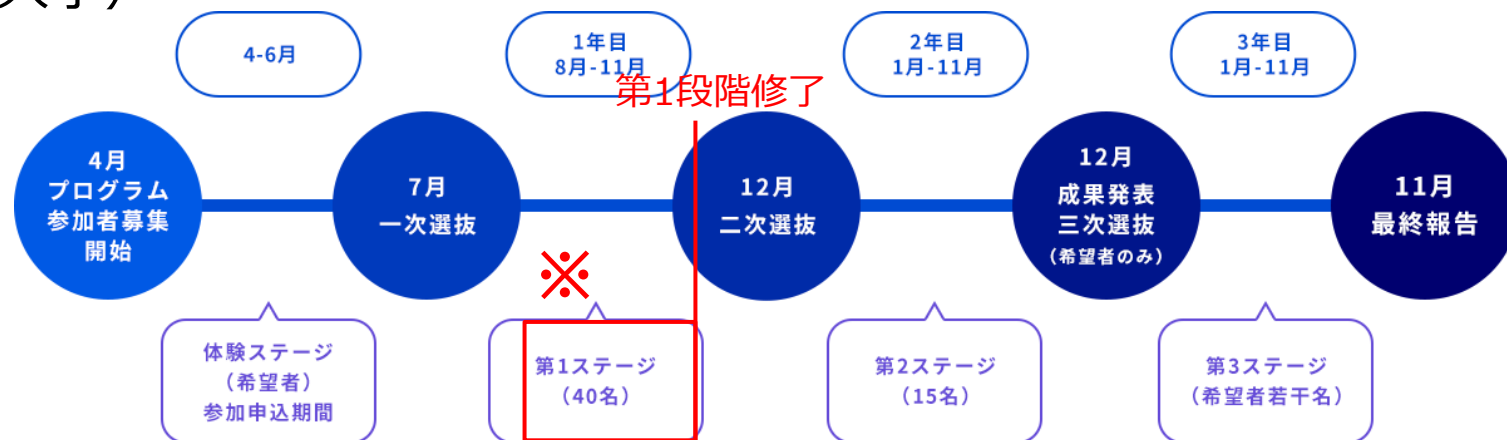
世界でかがやく
科学技術イノベーション人材の育成
GLOBAL SCIENCE CAMPUS

- 金沢大学グローバルサイエンスキャンパス（GSC）は、将来グローバルに活躍しうる傑出した科学技術人材を育成することを目的として、地域で卓越した意欲・能力を有する高校生や高専生等を対象に、国際的な活動を含む高度で体系的な学修と実践を提供する高大接続理数教育プログラムです。
- 金沢大学以外のGSCの当該段階の修了者も出願可能
(R5年度の実施機関の例: 千葉大学, 慶應義塾大学, 静岡大学, 金沢大学, 名古屋大学, 神戸大学, 島根大学, 琉球大学)



金沢大学GSC※
高校1-2年生が対象

※R5年度よりGSCを発展させたKU_STELLA
プログラムが始まります



KUGS特別入試の出願資格③※

「指定した出願書類の提出」と

「合格した場合に学類が課す入学前教育を受講することを確約」

※一部の選抜単位のみ

KUGS特別入試の出願資格③：出願書類と合格後の入学前教育

1. 指定した出願書類の提出と合格した場合に学類が課す入学前教育を受講することを確約できる者
 - **出願期間（11/1～8）直前の志望でも出願可能**
2. KUGS高大接続プログラム修了
3. GSC第1段階修了

融合学域

- 観光デザイン学類 総合型選抜Ⅱ [地域枠] 6名（R6入試のみ）
- スマート創成科学類 デジタル人材選抜Ⅱ 6名

理工学域

- 電子情報通信学類 情報通信コース デジタル人材選抜Ⅱ 40名

令和6年度KUGS特別入試の募集人員・選抜方法（総合型選抜）

融合学域・人間社会学域

- 全選抜単位で口述試験は必須

学類		募集人員	共通テスト得点基準	1次選考倍率	口述試験以外科目
先導学類		6	-	-	小論文
観光デザイン学類		4（予定）	-	-	小論文
観光デザイン学類 [地域枠]※		6（予定）	-	-	小論文
スマート創成科学類		3（予定）	-	-	小論文
人文学類		8	-	-	-
法学類		10	-	-	-
学校教育学類	石川県教員希望枠	3	70%	-	-
	美術	3	55%	-	実技
	保健体育	5	60%	-	-
	家政	3	60%	-	-
	特別支援	4	60%	-	-
地域創造学類		15	-	-	-
国際学類		20	（共通テストを課さない）	1.5~2	英語外部試験

※KUGS高大接続プログラム修了・GSC第1段階修了に加えて「合格した場合に学類が課す入学前教育を受講すること確約」により出願可能

令和6年度KUGS特別入試の募集人員・選抜方法（総合型選抜）

理工学域・医薬保健学域

- 全選抜単位で口述試験は必須

学類	募集人員	共通テスト得点基準	1次選考倍率	口述試験以外科目
数物科学類	3	60%	3	-
物質化学類	3	60%	2	-
機械工学類	3	60%	3	-
電子情報通信学類	3	60%	3	-
地球社会基盤学類	3	-	-	-
生命理工学類・生物科学コース	2	60%	2	-
生命理工学類・海洋生物資源コース	3	55%	2	-
医学類 [地元育成枠]	2	85%	2	-

令和6年度KUGS特別入試の募集人員・選抜方法（学校推薦型選抜）

- 全選抜単位で口述試験は必須

学類		募集人員	共通テスト得点基準	1次選考倍率	口述試験以外科目	1校あたり推薦人数
経済学類		10	(共通テストを課さない)	-	TOEIC, 小論文	2
学校教育学類	国語・社会科・英語	2	70%	-	-	2
	数学・理科	1	60%	-	-	2
	音楽	4	55%	-	実技	2
地球社会基盤学類・地球惑星科学コース		3	55%	-	-	5
医学類	一般枠	15	85%	2	-	-
	特別枠（石川県）	10	85%	2	-	-
	特別枠（富山県）	2	85%	2	-	-
保健学類	看護学専攻	14	65%	-	-	2
	診療放射線技術学専攻	3	65%	-	-	2
	検査技術科学専攻	6	65%	-	-	2
	理学療法学専攻	5	65%	-	-	2
	作業療法学専攻	5	65%	-	-	2

令和6年度KUGS特別入試の募集人員・選抜方法（英語総合選抜Ⅱ）

学類	募集人員	共通テスト得点基準	1次選考倍率	試験科目
先導学類	若干名	-	-	口述(英語), 筆記「総合問題(英語)」
観光デザイン学類	若干名	-	-	口述(英語), 筆記「総合問題(英語)」
スマート創成科学類	若干名	-	-	口述(英語), 筆記「総合問題(英語)」

令和6年度KUGS特別入試の募集人員・選抜方法（デジタル人材選抜Ⅱ）

（新設）デジタル人材選抜Ⅱ

- 全選抜単位で口述試験は必須
- 出願資格：1.KUGS高大接続プログラム修了 or 2.GSC第1段階修了, or
3. 「指定した出願書類の提出と合格した場合に学類が課す入学前教育を受講
することを確約」で出願可能

融合学域

学類	募集人員	共通テスト得点基準	1次選考倍率	口述試験以外科目
スマート創成科学類	6	-	3	-

理工学域

学類	募集人員	共通テスト得点基準	1次選考倍率	口述試験以外科目
電子情報通信学類 情報通信コース	40	60%	1.5	-

■ 昨年度KUGS特別入試の結果

総合型選抜

受験倍率**1.4**

学類		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数
先導		6	4	4	4
観光デザイン		若干名	5	5	4
スマート創成科学		若干名	0	0	0
人文		5	21	20	7
法		10	18	18	10
学校教育	石川県教員希望枠	3	5	5	2
	美術教育専修	3	2	2	1
	保健体育専修	5	1	1	0
	家政教育専修	3	1	1	0
	特別支援教育専修	4	5	5	2
地域創造		15	26	26	15
国際 (共通テスト課さない)		20	32	26	20
数物科		3	2	2	2
物質化		3	3	3	2
機械工		3	2	2	1
電子情報通信		3	4	4	3
地球社会基盤		3	5	4	3
生命理工・生物科学コース		2	2	2	2
生命理工・海洋生物資源コース		3	2	2	1
合計		94	140	132	79

■ 昨年度KUGS特別入試の結果 学校推薦型選抜 受験倍率1.0

学類		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数
経済（共通テストを課さない）		10	11	11	10
学校教育	国語・社会科・英語教育専修	2	4	4	1
	数学・理科教育専修	1	4	3	1
	音楽教育専修	4	0	0	0
地球社会基盤・地球惑星科学コース		5	2	2	2
医	一般枠	15	21	17 (1次選抜後)	18
	特別枠（石川県）	10	23	15	10
	特別枠（富山県）	2	1	1	1
保健	看護学専攻	14	8	8	5
	放射線技術科学専攻	3	6	6	3
	検査技術科学専攻	6	9	8	6
	理学療法学専攻	5	9	9	3
	作業療法学専攻	5	1	1	1
合計		82	99	85	61

超然特別入試

超然特別入試とは

1. **数学的に特異な才能**を持ち、その才能を生かして**将来専門的分野**で**社会的な課題の解決に取り組む強い意欲**を持っている人
 2. **文学的に特異な才能**を持ち、その才能を活かして**将来専門的分野**で**社会的な課題の解決に取り組む強い意欲**を持っている人
- を受け入れて育成するために、
志願者の**能力・資質・意欲**を**多面的・総合的に**
評価する入試です。



KUGSの理念に特化した特別入試を実施

超然特別入試

金沢大学コンテストの入賞者を対象とした特別入試

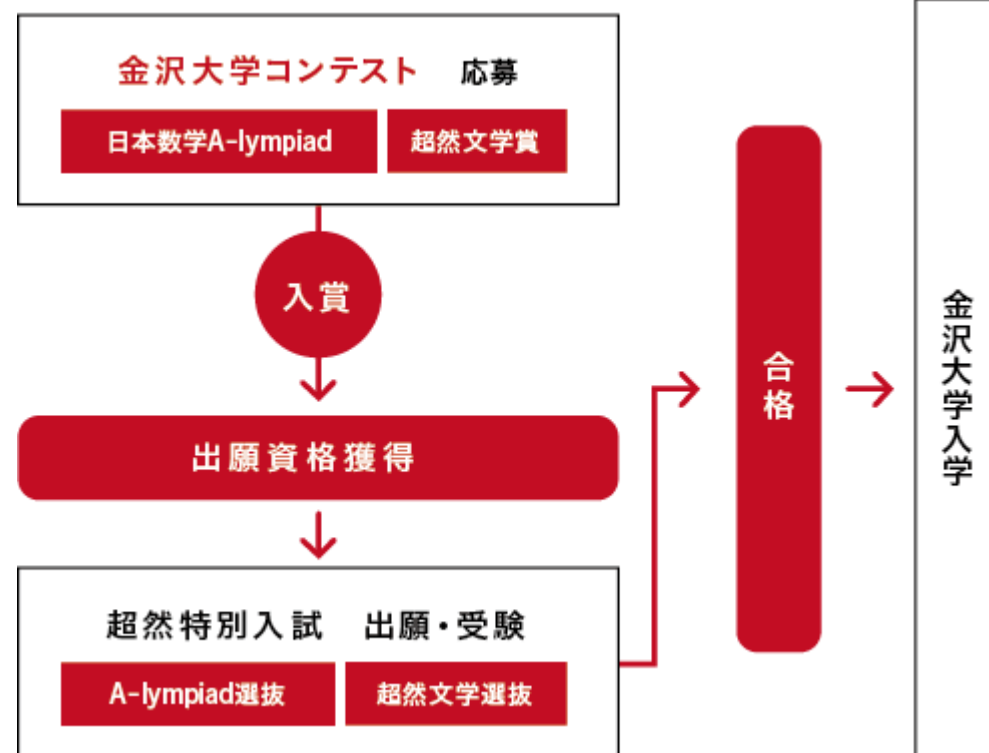
日本数学A-lympiad

- A-lympiad選抜



- 超然文学賞

- 超然文学選抜



超然特別入試：A-lympiad選抜

コンテストの入賞実績と各学類が求める要件を満たすことにより出願資格



同じ学校に在籍する3～4人がチームを組み、現在の世界的課題を背景として作成された実社会に起こりうる問題を読み解き、数学の力を利用して社会にとってより良い解決案を提案します。



第5回：令和4年度開催

- 33校84チーム参加
- 最優秀賞：1校1チーム
- 優秀賞：1校1チーム
- 優良賞：7校9チーム

上位2チームをオランダで開催された国際大会に日本代表として派遣



超然特別入試: A-lympiad選抜



第6回日本数学 A-lympiad (予定)

参加申込 令和5年10月予定

結果発表 令和5年12月下旬予定

1・2年次対象

- A-lympiad選抜 I (共通テストを課さない)

融合学域全学類, 人文, 法, 経済, 学校教育, 国際, 理工学域全学類,
医薬科 (いずれも若干名)

令和5年度入試: 志願者なし

- A-lympiad選抜 II (共通テストを課す)

医学類 (若干名)

令和5年度入試: 1名出願・0名合格

超然特別入試：超然文学選抜（共通テストを課さない）

コンテストの入賞実績と各学類が求める要件を満たすことにより出願資格



言葉について特異な才能を持ち、日々その才能を磨き、将来「言葉の力」で世に出ることを強く望む高校生の優れた才能を讃え、その志を勇気づける。



令和4年度：第5回の結果

小説部門

最優秀賞：1作品
優秀賞：2作品
佳作：2作品

短歌部門

最優秀賞：1作品
優秀賞：2作品
佳作：3作品

第6回超然文学賞

- ・ 応募締切 令和5年8月21日
- ・ 結果発表 令和5年10月6日
- ・ 1 - 3年次対象（3年次もR6年度入試に出願可能）

5. 超然特別入試：超然文学選抜



- 共通テストを課さない
- 口述試験・小論文による選抜

令和5年度入試の結果

学域	学類	募集人数	志願者数	受験者数	合格者数
融合学域	先導学類	若干名	0	0	0
	観光デザイン学類	若干名	0	0	0
	スマート創成科学類	若干名	0	0	0
人間社会学域	人文学類	若干名	3	3	3
	学校教育学類	若干名	0	0	0
	国際学類	若干名	1	1	1

各選抜の特徴

1. KUGS特別選抜：大学で学びたいことについて目標がはっきりしている。主体的に他者と協働しようとする意欲を持つ人。口述試験重視
2. 一般選抜（前期日程）：学びたいことが学類レベルで決まっている人。学力試験（共通テスト、個別試験）の比較的広い教科・科目
3. 一般選抜（前期日程）の一括入試：大学に入ってから学類を決めたい。学力試験（共通テスト、個別試験）の絞られた教科・科目
4. 超然特別選抜：学びたい学類が決まっている。文学または数学に特異な才能を持つ人。口述試験中心の選抜。



多様な才能・価値観を持つ学生が切磋琢磨する環境

※入試区分ごとの入学後の成績等の追跡調査を行っており、今後の方針に反映させていただきます。

その他の選抜

- **薬学類：高大院接続入試**
 - 博士後期課程までの一貫した教育を受けて薬学教育・研究者を志す者
- **女子枠特別入試**
- 在外留学生推薦入試
- 社会人選抜
- 帰国生徒選抜
- 国際バカロレア入試
- 私費外国人留学生入試

特別選抜 薬学類・高大院接続入試

本学大学院薬学専攻博士課程までの一貫した教育を受け、
博士の学位を取得し、薬学教育・研究者を志す人を募集します。

選抜方法

第1次選考：出願書類と共通テスト

(共通テスト：薬学類が課す教科・科目をすべて受験すること。基準点75%)

最終選考：小論文と口述試験

入学後は、博士一貫プログラムにより、経済的負担を考慮した奨学金等の各種サポートも用意されています。

()内は令和4年度

募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	競争倍率	入学者数
10 (10)	10 (10)	1.0 (1.0)	9 (3)	0.9 (0.3)	8 (3)	1.1 (1.0)	8 (3)



特別選抜 女子枠特別入試 **NEW**

女子枠特別入試（総合型選抜）を理工学域5学類に**新設**

ダイバーシティに積極的に取り組み、女性の活躍を求める社会的要請に応える

学 類	募集人員	1次選考 倍率	共通テ (得点基準)	KUGS 特別入試 併願*
数物科学類	3	3	○ (60%)	○
機械工学類	20	2	○ (60%)	○
フロンティア工学類	5	3	○	—
電子情報通信学類	3	3	○	○
地球社会基盤学類 地球惑星科学コース	3	3	○	○



共通テスト、口述試験必須
一般選抜（前期日程）との併願が可能
* KUGS特別入試を第2志望として選択するには
出願資格が必要です。

出願期間：令和5年11月1日～8日
選抜期日：令和5年12月2日
最終選考合格者発表：令和6年2月13日

令和6年度入学者選抜から
デジタル人材選抜を導入！

CAMPUS TOUR

キャンパスツアー

2023
9.23 日 10:00-12:00

女子の皆さんは、午後からの女子枠特別入試キャンパスツアーにも参加できます。

令和6年度入学者選抜(令和5年度実施)から、KUGS 特別入試において、スマート創成科学類と電子情報通信学類でデジタル人材選抜を導入します。今回は通常実施しているキャンパスツアーを拡大し、新設のデジタル人材選抜の紹介をふくめたキャンパスツアーを実施します！

対象

高校生 100名

※高等学校卒業後2年以内の方も参加可能です。
※高校生1名につき、ご家族2名まで参加可能です。

集場所

金沢大学角間キャンパス
自然科学大講義棟 大講義室A

申込方法

以下の申し込みフォームよりお申込みください。
<https://www.ocans.jp/kanazawa-u?fid=u0vYP3ew>

【申込締切】9月20日(水)17時 ※先着順



参加
無料

要申込
定員
100名

デジタル人材選抜

加速度的に進化するデジタル社会を見据え、スマート創成科学類では「デジタル化したものを使う人」、電子情報通信学類では「デジタル化したものを作る人」を養成し、成長分野をけん引する高度イノベーション人材を輩出するため、本選抜を導入します。

2023年
出願期間 11月1日(水)～8日(水)

募集する学類と募集人員

総合学域	
スマート創成科学類	6名
理工学域	
電子情報通信学類	40名
合計	46名

※入試に関する確定情報は、入学者選抜要項、学生募集要項を必ず確認してください。

令和6年度入学者選抜から
理工学域に女子枠特別入試を導入！

CAMPUS TOUR

キャンパスツアー

2023
9.23 日 13:00-16:00

午前からのデジタル人材キャンパスツアーにも参加できます。

令和6年度入学者選抜(令和5年度実施)から、特別選抜において、理工学域の5つの学類で女子枠特別入試を導入します。今回は通常実施しているキャンパスツアーを拡大し、新設の女子枠特別入試の紹介や、先輩女子学生や女性研究者の紹介をふくめたキャンパスツアーを実施します！

対象

女子高校生 100名

※高等学校卒業後2年以内の方も参加可能です。
※高校生1名につき、ご家族2名まで参加可能です。

集場所

金沢大学角間キャンパス
自然科学大講義棟 大講義室A

申込方法

以下の申し込みフォームよりお申込みください。
<https://www.ocans.jp/kanazawa-u?fid=u0vYP3ew>

【申込締切】9月20日(水)17時 ※先着順



主なプログラム

研究紹介

本学のダイバーシティ推進機構より、理系女子が目指すキャリアの一つである女性研究者が行っている研究内容を紹介します。

女子枠特別入試について

女子枠特別入試を導入する理工学域5学類より、入試の概要、導入した理由、求める人材等の説明を行います。

キャンパスツアー・研究室見学

金沢大学生の引率のもと理工学域の研究室見学やキャンパスツアーを実施して、さらに本学でのキャンパスライフを描けるような魅力をお伝えします。

理工学域 女子枠特別入試

金沢大学では、諸外国の大学に比べて比率が低い理工系の女子学生や女性研究者・技術者を育成するために、女子学生インターンシップや女性研究者リーダー育成研修などを支援しています。さまざまな科学技術のイノベーション(新しいものや価値の創造)を促進するためには、女性の視点が必要不可欠なことは大学や社会全体にとっても重要な課題となっています。これら社会的要請に応えるため理工学域では、令和6年度入学者選抜試験(令和5年度実施)から女子枠特別入試を導入します。

2023年
出願期間 11月1日(水)～8日(水)

募集する学類と募集人員

数物科学類	3名
機械工学類	20名
フロンティア工学類	5名
電子情報通信学類	3名
地球社会基盤学類(地球惑星科学コース)	3名
合計	34名

※物質化学類、生命理工学類は女子枠特別入試を導入しません。
※入試に関する確定情報は、入学者選抜要項、学生募集要項を必ず確認してください。

お問い合わせ

金沢大学学務部入試課学生募集係
TEL:076-264-5162
MAIL:gakubo@adm.kanazawa-u.ac.jp



金沢大学webサイト



総合学域webサイト



理工学域webサイト



入試情報-高大院接続

お問い合わせ

金沢大学学務部入試課学生募集係
TEL:076-264-5162
MAIL:gakubo@adm.kanazawa-u.ac.jp



金沢大学webサイト



ダイバーシティ推進機構



理工学域webサイト



入試情報-高大院接続

意見交換

- ・ 金沢大学の入試や入試改革の方向性についてのご意見やご質問
- ・ 各種の入試で入学された学生さんからのご意見や要望
- ・ その他, 入試や教育全般に関わるご質問やご意見

■テーブル：大黒天■

テーマ：金沢大学におけるジェンダーバランス戦略 -女子枠特別入試の導入-

令和5年度 ステークホルダー協議会
分科会 テーブル「大黒天」

金沢大学における
ジェンダーバランス戦略
— 女子枠特別入試の導入 —

ファシリテーター

学長補佐 本田 光典

学長補佐 本所 恵



私たちの金沢大学

地域と世界に開かれた教育重視の研究大学

1862（文久2）年に創設された
加賀藩彦三種痘所が源流。

地域と世界の2つの視点を互いに往還させ
ながら、未来の課題を探求し克服する知恵
「未来知」により社会貢献。

学生や教職員が誇りと愛着を持ち、
人が輝く金沢大学！



大学憲章

大学の基本理念と目標を定めた「大学憲章」において、

…**多様な資質と能力**を持った意欲的な学生を受け入れ…

…**学生の個性**と学ぶ権利を尊重し、…

…常に新しさに挑戦し**個性を引き出す体制**を維持する。

と定める。

大学憲章



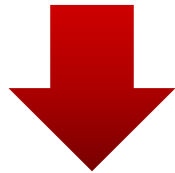
未来ビジョン『志』

本学が目指す揺るぎない未来ビジョンを示した『志』において、

教育-3-② 多様な背景を持つ者の受け入れ拡大

経営-3-③ ダイバーシティ環境の向上

を明示。



令和4年

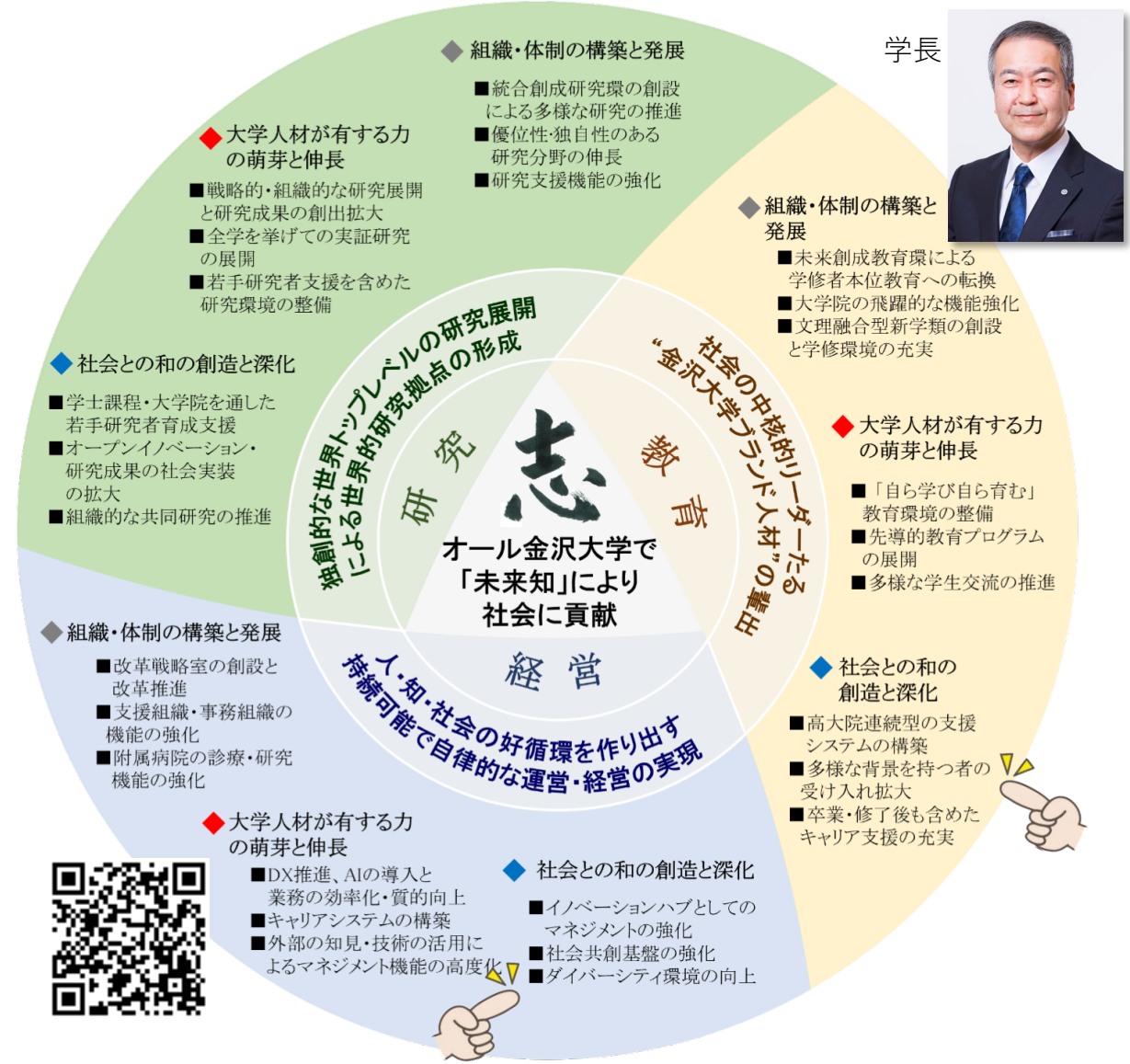
ダイバーシティ推進機構



女性研究者・学生、生活との両立、外国人、LGBTQ+、障がい学生等の支援

令和6年

女子枠特別入試



ダイバーシティ推進機構

「ダイバーシティ推進基本理念」を制定

多様性を互いに認め合いつつ、修学・研究・業務に関して、公正性が保障された環境を実現。教育・研究・就業環境の整備、啓発活動を実施。

世界の平和と人類の持続的な発展に資するとともに、属性・個性を尊重し合える共生社会の実現を目指す。

包括的なダイバーシティ推進の取組を実施



キャリアデザイン部門(女性研究者・技術者支援)



次世代育成部門(女子学生・中高生・若手研究者支援)



ワークライフバランス部門(生活との両立支援)



グローバルイゼーション部門(外国人教職員・留学生、LGBTQ+等支援)



ユニバーサル部門(障がい学生・教職員支援)



教育と入試の改革

教育改革

2008年 学部・学科から3学域・16学類に移行

2018年 理工学域改組。3学域・17学類に

2021年 融合学域 先導学類, 医薬保健学域 医薬科学類新設。
4学域・18学類に

2022年 観光デザイン学類新設。19学類に

2023年 **スマート創成科学類新設。20学類に**

入試改革

2018年度入試

文系後期一括入試, 理系後期一括入試

理工3学類一括入試

2021年度入試

後期日程廃止

KUGS特別入試, 超然特別入試 etc.

金沢大学の教育組織 学域・学類

融合学域	人間社会学域	理工学域	医薬保健学域
<ul style="list-style-type: none">先導学類 (3 コアエリア)観光デザイン学類 (3 コアエリア) R4年新設スマート創成科学類 (3 コアエリア) R5年新設	<ul style="list-style-type: none">人文学類 (7 プログラム)法学類 (3 コース)経済学類 (2 コース)学校教育学類 共同教員養成課程 (富山大学との共同教育課程) R4年設置地域創造学類 (5 プログラム)国際学類 (10 プログラム)	<ul style="list-style-type: none">数物科学類 (4 プログラム)物質化学類 (6 プログラム)機械工学類 (3 コース)フロンティア工学類 (6 プログラム)電子情報通信学類 (2 コース)地球社会基盤学類 (3 コース)生命理工学類 (3 コース)	<ul style="list-style-type: none">医学類 (6 年制)薬学類 (6 年制)医薬科学類 (2 コース)保健学類 (5 専攻)<ul style="list-style-type: none">看護学専攻診療放射線技術学専攻 R4年名称変更検査技術科学専攻理学療法学専攻作業療法学専攻

基礎を学んでから専門領域を決める「経過選択制」(医・薬・保健学類を除く)
2年次以降にコースに移行またはプログラムを選択するなどして専門を深める

金沢大学の入試

一般選抜

1月 共通テスト

2月

前期日程

- 学類（保健学類は専攻）ごとの選抜
- 理工3学類（機械工・フロ工・電情通）一括入試
- 前期一括（文系一括・理系一括）

3月 後期日程は廃止

特別選抜

学類ごとの選抜（実施しない学類がある）

12月 **KUGS特別入試**，**超然特別入試**，**女子枠特別入試**

1月 共通テスト

2月 **KUGS特別入試（医学類）**，**超然特別入試（医学類）**
薬学類・高大院接続入試

多様な
特色ある入試制度を
実施



前期日程における個別学力検査等（共通テスト必須）

配点比率60%以上， 理系一括を除いて英語配点20%以上

■ 学類（保健学類は専攻）ごとの選抜

- 保健学類（理学療法・作業療法） 2 専攻併願
- 理工 3 学類（機械工・フロ工・電情通） 一括入試

3 教科以上

又は

3 科目以上

■ 一括入試

- 文系一括：英語と総合問題（共通テスト：3教科3～5科目）
- 理系一括：物理または化学（共通テスト：2教科3科目）

特別選抜

■ KUGS特別入試

- ・ 総合型選抜Ⅰ・Ⅱ
- ・ 英語総合選抜Ⅱ
- ・ 学校推薦型選抜Ⅰ・Ⅱ
- ・ デジタル人材選抜Ⅱ **NEW**

出願資格・推薦要件

① KUGS 高大接続プログラムの修了他

または

高1 高2 から準備

② GSCの第一段階の修了他

① ② または、志願理由書の提出と入学前教育の受講

■ 超然特別入試

- ・ A-lympiad選抜Ⅰ・Ⅱ
- ・ 超然文学選抜

出願資格・推薦要件

→ 日本数学A-lympiadの入賞他

→ 超然文学賞の入賞他

高1 高2 から準備

■ 女子枠特別入試 **NEW**

→ 女性限定

■ 薬学類・高大院接続入試

→ 大学院まで進学

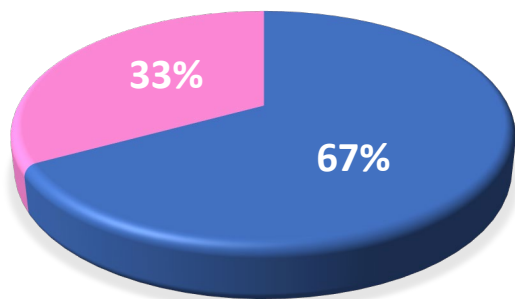
※ 学類・コースごとに選抜方法（口述試験，小論文など）が異なる。実施しない学類・コースあり。

一般選抜（前期日程）との併願が可能

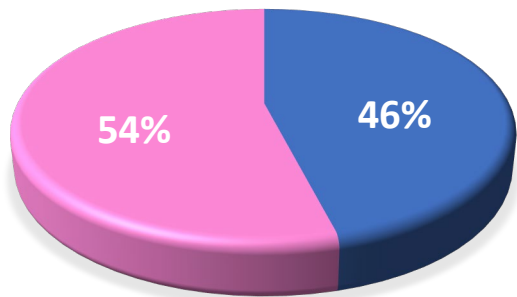
ジェンダーバランス（2022年度入学者）

金沢大学：1785名（女性39%）

融合学域：91名



人間社会学域：689名



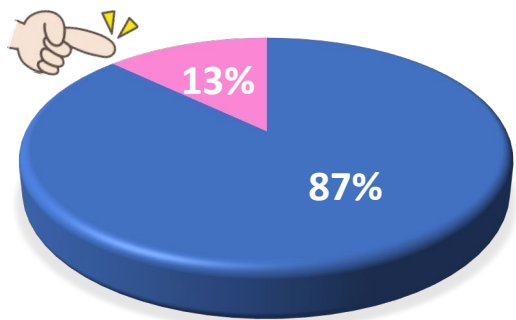
学 類	学生数 (2年生)	女性比率 (%)
先導学類	55	27
観光デザイン学類	18	44
スマート創成科学類	18	39

スマート創成科学類：2023年度前期日程入学者

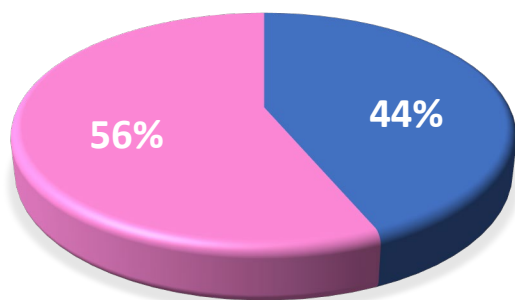
学 類	学生数 (2年生)	女性比率 (%)
人文学類	144	61
法学類	154	41
経済学類	132	39
学校教育学類	86	70
地域創造学類	89	52
国際学類	84	76

ジェンダーバランス (2022年度入学者)

理工学域：613名



医薬保健学域：392名



学 類	学生数 (2年生)	女性比率 (%)
数物科学類	81	10
物質化学類	81	26
機械工学類	95	5
フロンティア工学類	106	2
電子情報通信学類	87	8
地球社会基盤学類	103	19
生命理工学類	60	27

学 類	学生数 (2年生)	女性比率 (%)
医学類	117	36
薬学類	65	54
医薬科学類	19	16
保健学類	191	74

特別選抜 女子枠特別入試

NEW

女子枠特別入試（総合型選抜）を理工学域に新設

ダイバーシティに積極的に取り組み、女性の活躍を求める社会的要請に応える

学 類	募集人員	1次選考倍率	共通テ (得点基準)	KUGS 特別入試 併願*
数物科学類	3	3	○ 60%	○
機械工学類	20	2	○ 60%	○
フロンティア工学類	5	3	○	—
電子情報通信学類	3	3	○	○
地球社会基盤学類 地球惑星科学コース	3	3	○	○



共通テスト、口述試験必須
一般選抜（前期日程）との併願が可能
* KUGS特別入試の併願には出願資格が必要です。

出願期間：令和5年11月1日～8日
選抜期日：令和5年12月2日
最終選考合格者発表：令和6年2月13日

特別選抜 女子枠特別入試（一般選抜との比較）

女子は物理より化学・生物を好む傾向があり、機械や電気等の工学系は、全国的に女子比率が低い。

募集 学類等 等及び 人員等	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
	教 科	科 目 名 等	教 科 等	科 目 名 等	2 段 階 選 抜	試 験 の 区 分	国 語	地 歴	公 民	数 学	理 科	外 国 語	総 合 問 題	口 述 試 験	配 点 合 計
3学類一括 機械工学類 61人 ・ フロンティア 工学類 78人 ・ 電子情報 通信学類 63人	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I・数Aと 数II・数B, 簿, 情報から1 物理と化学 英(注), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外	数I・数II・数III・ 数A・数B 物基・物理 コ英II・コ英III・ 英表I・英表II	一	共通 テ ス ト	200	※100 (100×1)		200	200	200			900
						個別学力 検 査 等				550	400	400			1350
						計	200	100		750	600	600			2250

**一般選抜
前期日程**

特別選抜 女子枠特別入試（一般選抜との比較）

女子は物理より化学・生物を好む傾向があり、機械や電気等の工学系は、全国的に女子比率が低い。

女子枠特別入試（機械工学類）

大学入学共通テストの利用教科・科目名											個別学力検査等	
教科	科目名等										教科等	科目名等
数 理 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理と化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1										その他	口述試験
【3教科5科目】												
大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	筆記試験	口述試験	実技試験	出願書類	配点合計
共通テスト				200	200	200						600
個別学力検査等									300		参考	300
計				200	200	200			300			900

特別選抜 女子枠特別入試

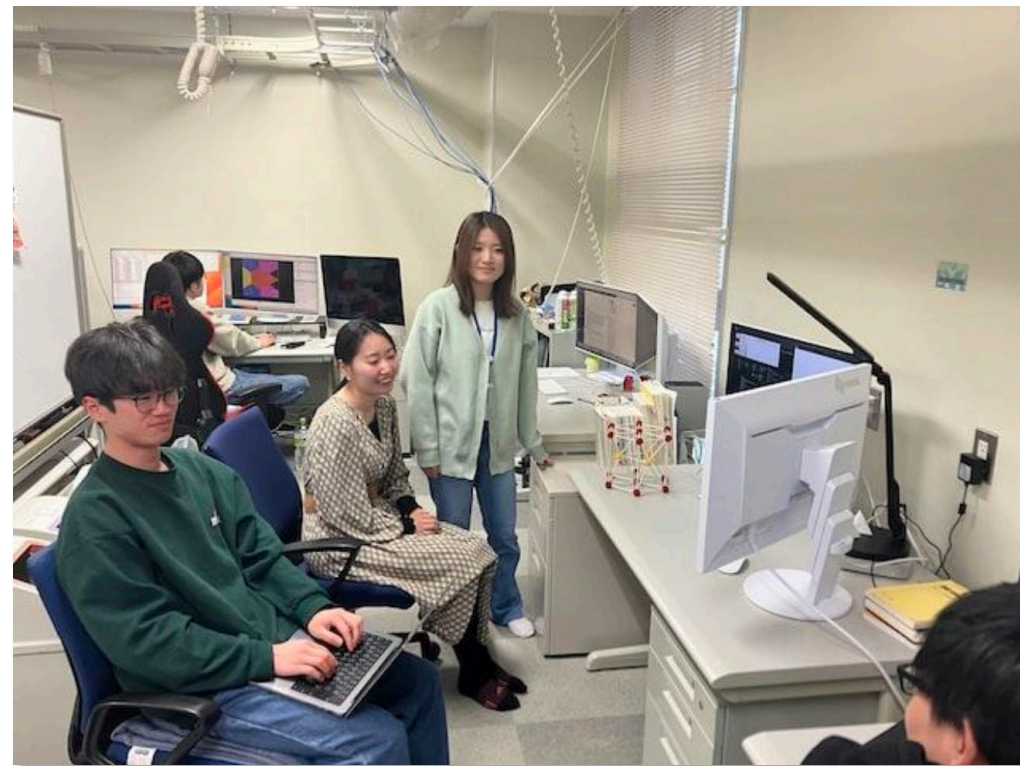
女性が活躍する企業や大学の研究がアクティブという考えが世界的に広がっている。

女子比率5%では、女子の進路として敬遠されかねない。20人にすれば「**女子が沢山いる**」というメッセージになる。(機械工学類)



女子枠特別入試の新設により、**R6年度の理工学域の女子比率は20%程度**に上昇。

女性研究者、技術者の輩出につなげ、近年強まる社会的要請に応える。



機械工学類で学ぶ女子学生
(2023/5/10 日本経済新聞電子版)



国内外の動向

理工系学部の女子学生はこの10年で増加（文部科学省 学校基本調査）

女子比率：理学部が約28%、工学部が約16%（R4年度）

経済協力開発機構(OECD)加盟国中で最低水準(平均26%)。



G7 男女共同参画・女性活躍担当相会合の共同声明

理工系分野へと進む女性のキャリア形成をサポートする必要性が強調。

将来を担う人材養成を協議する政府の「**教育未来創造会議**」の第1次提言(R4.5)に、他国に比べて圧倒的に少ない**女性の理系人材養成**が盛り込まれた。

東京大学など国立大学10校の理学部長

「ジェンダーバランスの実現に向けた行動を起こすことがとても重要」
環境整備に取り組むと宣言。

理工学領域を学ぶ女性の少なさ→技術や社会のイノベーションを妨げかねない。

他大学の動向



東京工業大学

R6入試から58人の女子枠導入。R7に143人（約14%）に拡大。



名古屋工業大学

H6から女子特別選抜を実施。R6に15人から28人に拡大。



富山大学

R5から女子特別推薦8人を実施。10人志願し10人入学。



Kumamoto University

熊本大学

R6から数理・データサイエンス・AIに関心を持つ女子8人を募集する。



奈良女子大学

R4に女子大初の工学部工学科を開設。R5の定員45人。

今後の予想と課題

理工系女子は今後増加すると予測

女子枠の設置はもちろん、

- ・ 中学や高校での**探究学習**
- ・ 地球規模での課題解決を目指す「**SDGs**（持続可能な開発目標）」
- ・ 「**STEAM教育**」（科学、技術、工学、芸術・リベラルアーツ、数学の5つの領域を対象）

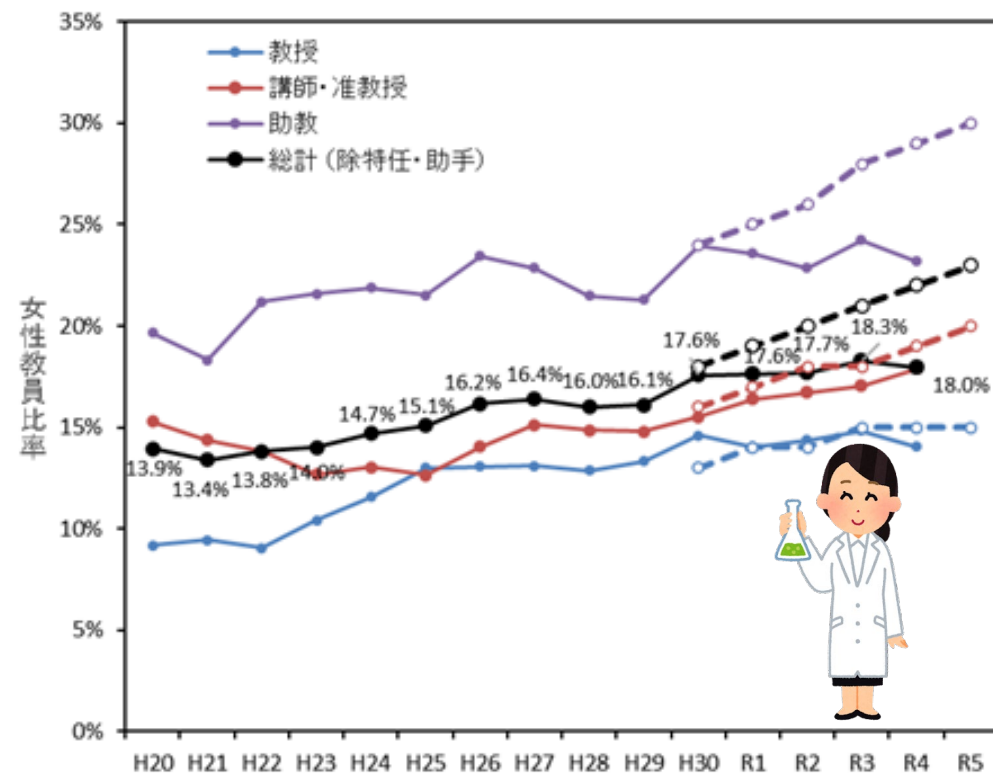
に触れることによる。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



女子学生が学ぶ環境の整備

- ・ 女性専用のリフレッシュルーム
- ・ 女性教員比率を向上
- ・ 出産・育児等の**ライフイベント**と**研究活動の両立支援**
- ・ 「女性は理工系に向かない」との**偏見からの脱却**



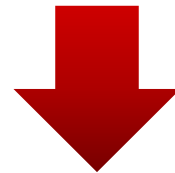
理系女子育成の未来

女子を中心とした理系人材やデジタル人材の養成

閉塞感が漂う **日本社会を変革する** 可能性を秘めている。



イノベーション：画一的な集団ではなく、**多様性のなかで起こりやすい。**



この30年間の日本経済の**停滞から抜け出し、社会の変革期を支える**ための

人材養成に**優秀な女子**が加わることにより、

これまでにない**イノベーション**が生まれることに期待がかかる。

おわりに

頂戴した**ご意見・ご要望**を
教育・研究・運営に反映させて、
ブランド力を育てつつ、
皆様との**信頼を築きあげる**ことで、
大学の発展につなげたいと
考えています。

引き続き、ご協力賜りますよう
お願い申し上げます。



■ テーブル：福祿寿 ■

テーマ：大学に求めるイノベーション人材の育成と大学発ベンチャーの役割

令和5年度ステークホルダー協議会

分科会（ 福祿寿 ）

2023年9月22日

大学に求めるイノベーション人材の
育成と大学発ベンチャーの役割

ファシリテーター 佐無田 光・長谷川 浩

金沢大学未来ビジョン『志』より

■ 研究 独創的な世界トップレベルの研究展開による世界的研究拠点の形成

3 社会との和の創造と深化

世界トップレベルの研究展開、世界的研究拠点の形成に向け、社会との共創による研究展開と研究成果の社会実装を拡大することにより、研究力を強化します。

ミッション1 学士課程・大学院を通じた若手研究者育成支援

【アクション】次世代研究者挑戦的研究プログラム等を展開します。総合大学のスケールメリットを生かし、学士課程から博士後期課程までシームレスに次世代の我が国を牽引するイノベーション人材を支援します。

ミッション2 オープンイノベーション・研究成果の社会実装の拡大

【アクション】先端科学・社会共創推進機構における企業等と連携した社会共創に関する新たなプロジェクトを実施し、研究成果の社会実装を拡大します。

ミッション3 組織的な共同研究の推進

【アクション】研究成果の創出、社会への還元に向け、産学連携、産学官金連携を組織的に推進します。企業等と連携した社会共創に関するプロジェクトや共同利用・共同研究拠点における国際的な共同研究等を展開します。

分科会Cのテーマ

大学に求めるイノベーション人材の育成と大学発ベンチャーの役割

人材育成と起業支援に焦点を当てて、地域と大学の役割について意見交換します。

想定される主な論点

- AI・デジタル化が加速的に進む時代において、地域社会や地元企業は大学にどのような人材育成を求めるか。課題解決型人材、リーダー人材、地域人材、リスキリングなど。
- 次世代のイノベーションを担う若手人材を、いかに育て、どう支えるか。
- 地域ぐるみで大学発ベンチャーを活性化させる仕組みについて。地域として、大学発ベンチャーや学生ベンチャーに何を期待するか。
- 地方に還流する起業人材・専門人材の活躍できる場づくり。地域課題解決に向けた産学官金連携の推進体制について。

社会変革先導人材の育成

文理融合の新学域を設置



人文・社会・自然等の科学分野を往還し、融合的な学知と他者との共創を通じて、社会の各界で未踏のイノベーションの創成をリードする中核的リーダーへ

先導STEAM人材育成プログラム

全学域の学生を対象に、異分野・異文化協働によって、未来の社会課題を解決する特別プログラムを開設。

Science
インテグレートド科学

Technology Engineering
AI入門
情報の科学

Arts
デザイン
思考入門

Mathematics
論理学と数学
の基礎

データサイエンス特別プログラム

数理・データサイエンス・AI教育プログラム
認定制度

次世代科学技術チャレンジプログラム

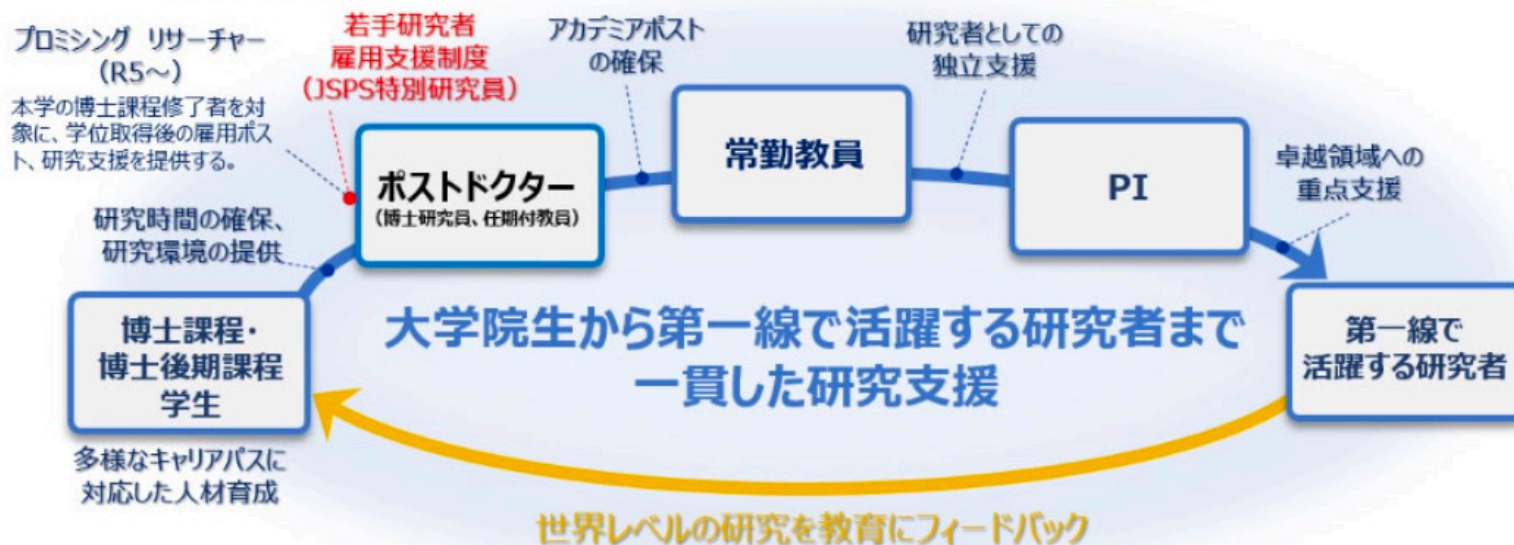
- 金沢大学STELLAプログラム
- ・ジュニアコース(小中学生対象)
 - ・シニアコース(高校生対象)

若手研究者の育成・支援

博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト

- ・ ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム
- ・ 大学フェローシップ創設事業
- ・ 次世代精鋭人材創発プロジェクト
- ・ 博士研究人材支援・研究力強化戦略PJ予約採用

博士課程学生から第一線で活躍する研究者までの一貫通貫した支援を実施。



リカレント教育(社会人・生涯教育)

金沢大学オープンアカデミー(KOA)

成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業

- ◆ 「大規模データ取得・管理・活用を進める技術人材」育成プログラム
- ◆ 地域企業変革リーダー人材DXリスキリングプログラム
- ◆ メディカルスタッフのための未来キャリア創造プログラム

公開講座・ミニ講演

金沢大学オープンアカデミー
ビートルズ大学



金沢大学 能登里山里海 SDGs

マイスタープログラム

KANAZAWA UNIVERSITY NOTO SATOYAMA AND SATOUMI SDGS MEISTER PROGRAM



雑談のチカラ

ZATSUDAN NO CHIKARA PROJECT by KANAZAWA UNIVERSITY



大学発ベンチャー支援

金沢大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー

施設・設備のレンタル。起業支援の相談窓口。セミナーの開催。

ベンチャー認定制度

本学の研究成果の社会実装の観点から、特許などの実施許諾を受けている企業を認定・支援。

KUTLO(金沢大学ティ・エル・オー)

大学等における研究成果を特許化し、それを企業にライセンス供与することを通じて、新産業の創出や新商品の開発、あるいは活性化を図る。

株式会社ビジョンインキュベイトの設立

国立大学による自己財源100%出資のベンチャーキャピタル(国内初)。

スタートアップ企業の創業前後段階における伴走型支援及び投資を支援。

アーリーステージ以降のスタートアップ企業が、他のベンチャーキャピタルからの投資(協調投資を含む)を獲得するための支援も行う。



北陸未来共創フォーラム



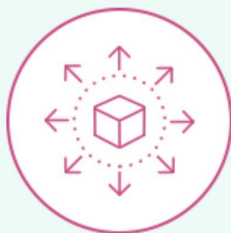
新しい発見、新しい結合、新しい価値。

北陸未来共創フォーラム

産学官金プラットフォーム for Innovation challenge

北陸未来共創フォーラムとは、地方創生に向けて、多種多様な北陸のプレイヤーが出会い、交流するための「産学官金プラットフォーム(地域連携プラットフォーム)」です。

8つの分科会



マテリアル



先端エレクトロニクス



ヘルスケア



次世代農林水産



観光



グリーンイノベーション



地元人材育成



人材流入・地域定着

■ テーブル：毘沙門天 ■

テーマ：基礎研究，応用研究，社会実証研究を通じた「未来知による社会貢献」を加速する取り組み

基礎研究、応用研究、社会実証研究 を通じた『未来知による社会貢献』を 加速する取り組み

- ① G7教育大臣訪問で世界にアピールした金沢大学の研究
- ② 未来知実証センターの概要とその計画
- ③ 異分野融合研究で目指す世界的研究拠点
～サピエンス進化医学研究センター～

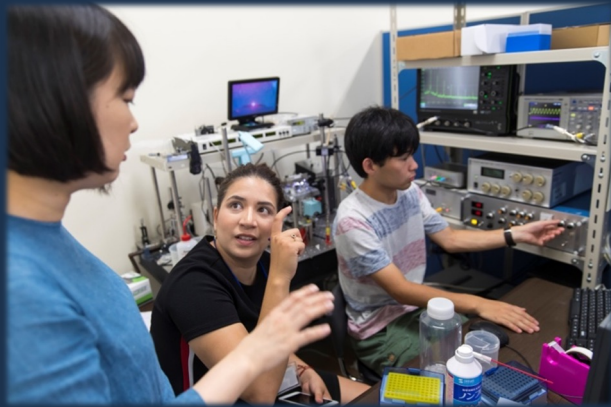
① G7教育大臣訪問で世界にアピールした金沢大学の研究

Session : “Future-oriented Intelligence”
- Diversity and Transdisciplinary Approach -

セッション：「未来志向のインテリジェンス」
～ダイバーシティと学際的アプローチ～ より抜粋



Contributing to Society through "Future-oriented Intelligence"



Today's Presenters

Prof. NAKAJIMA Miki
Nano Life Science Institute (NanoLSI)



Prof. KIKUCHI Michiru
Research Center for Child Mental Development



Assistant Prof. MILOTSKYI Romain
Frontier Science and Social Co-creation Initiative



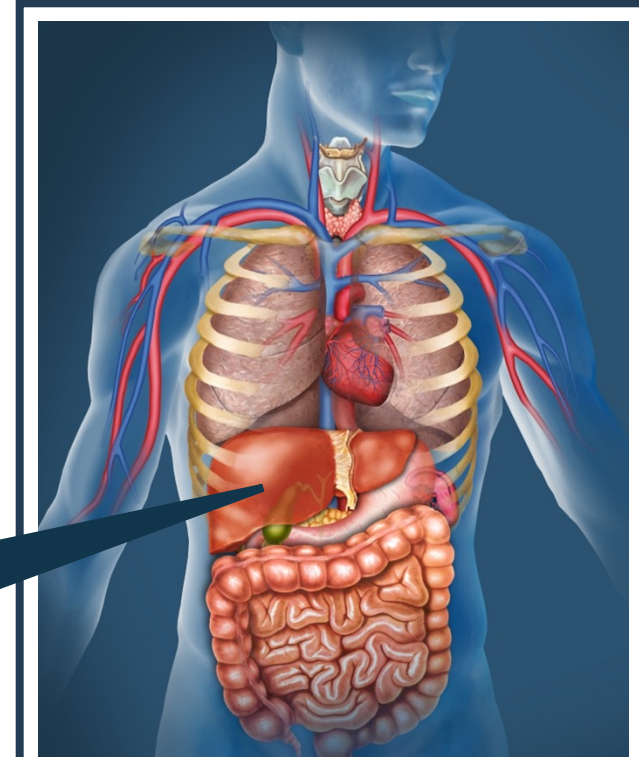
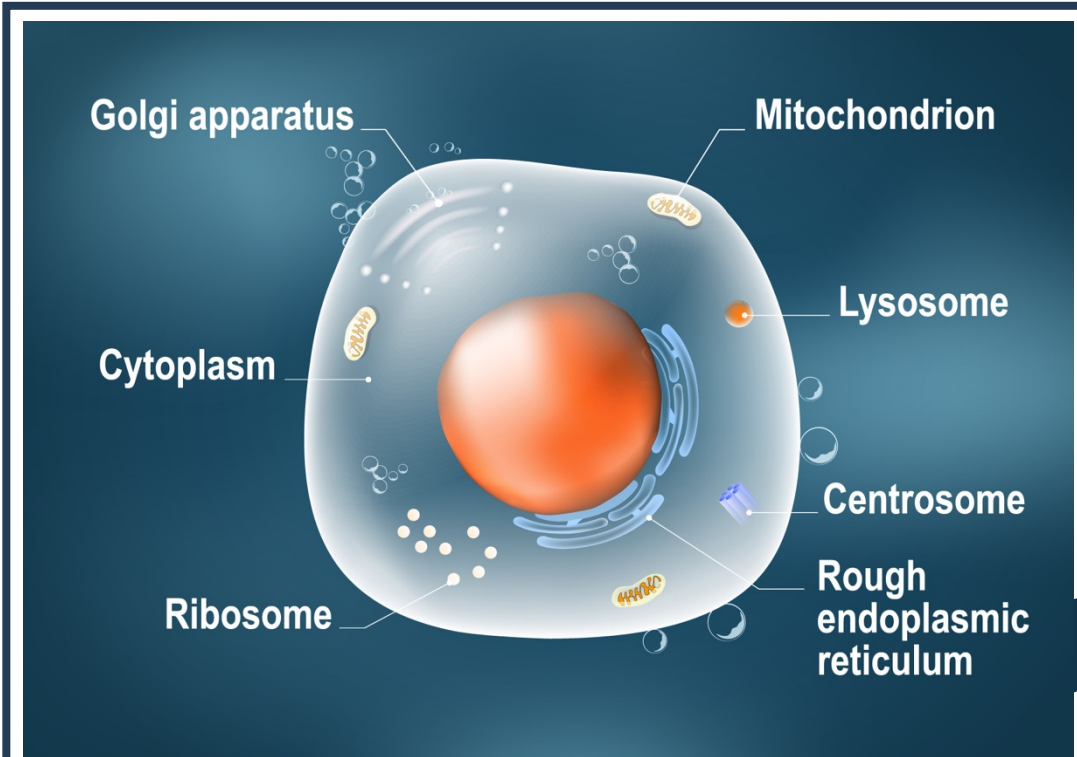


Visualizing Small Things Leads to Big Discoveries

Prof. NAKAJIMA Miki

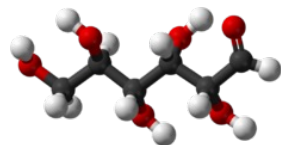
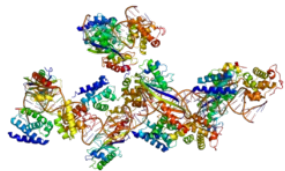


Visualizing Small Things Leads to Big Discoveries



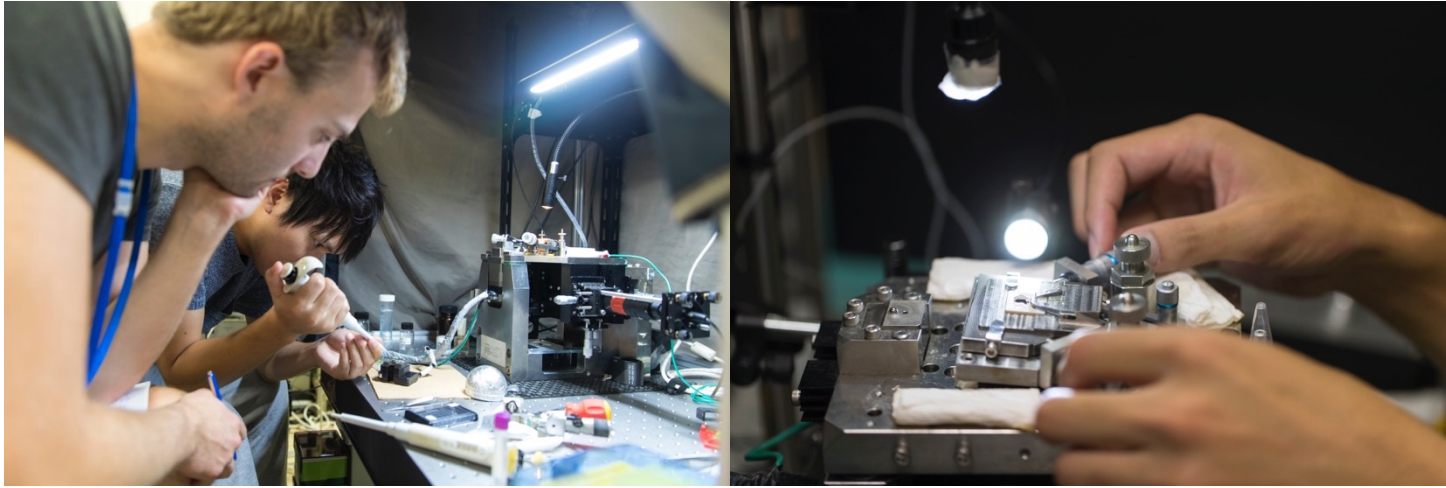
Nanodynamics in Cells

Proteins **Metabolites** **Nucleic acids**



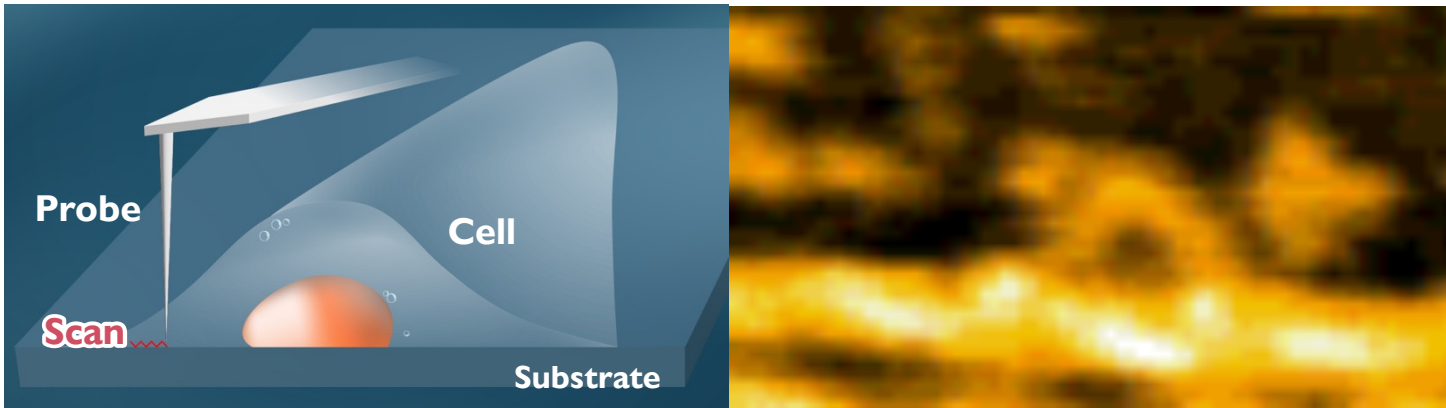
Life Phenomena

- **Disease**
- **Development**
- **Aging**



Bio-Scanning Probe Microscopy

**Aim to elucidate
the mechanisms of
biological phenomena**



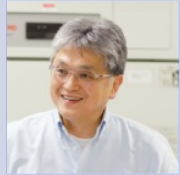
Scan inside a cell to visualize nanoscale dynamics → **Myosin V on actin** *Nature* (2010)

24 Researchers Form the Core of NanoLSI

Life Sciences



Atsushi Hirao
(PI)



Masanobu Oshima
(PI)



Seiji Yano
(PI)



Kunio Matsumoto
(PI)



Rikinari Hanayama
(PI)



Richard Wong
(PI)



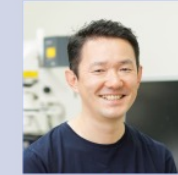
Miki Nakajima
(PI)



Hanae Sato
(Assoc. PI)



Satoshi Toda
(Jr. PI)



Yusuke Miyanari
(Jr. PI)

Computational Science



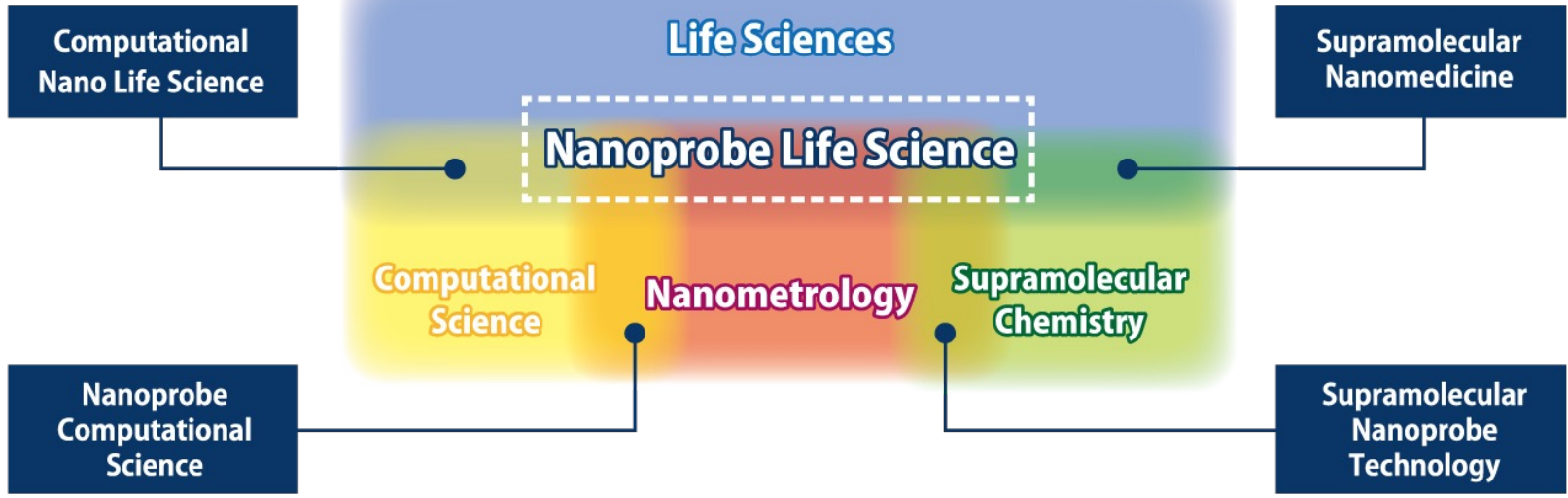
Adam S. Foster
Aalto University
(Overseas PI)



Carsten Beta
University of Potsdam
(Overseas PI)



Satoru Okuda
(Jr. PI)



Supramolecular Chemistry



Shigehisa Akine
(PI)



Tomoki Ogoshi
(PI)

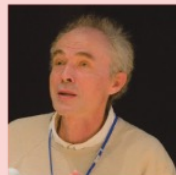
Nanometrology



Takeshi Fukuma
(PI)



Noriyuki Kodera
(PI)



Yuri E. Korchev
Imperial College London
(Overseas PI)



Kazuki Miyata
(Jr. PI)



Clemens Franz
(Jr. PI)



Toshio Ando
Distinguished Professor of
Kanazawa University



Satoshi Arai
(Jr. PI)

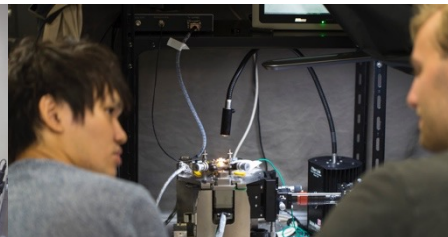
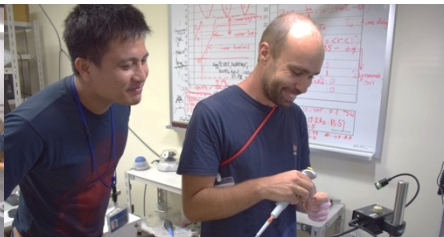
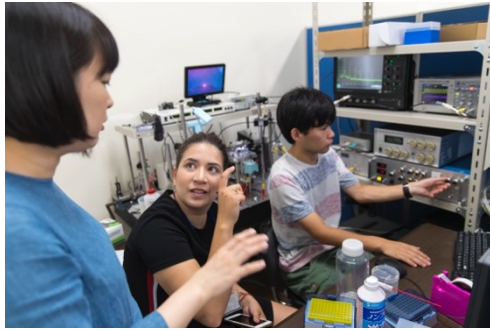


Mark J. MacLachlan
The University of British Columbia
(Overseas PI)



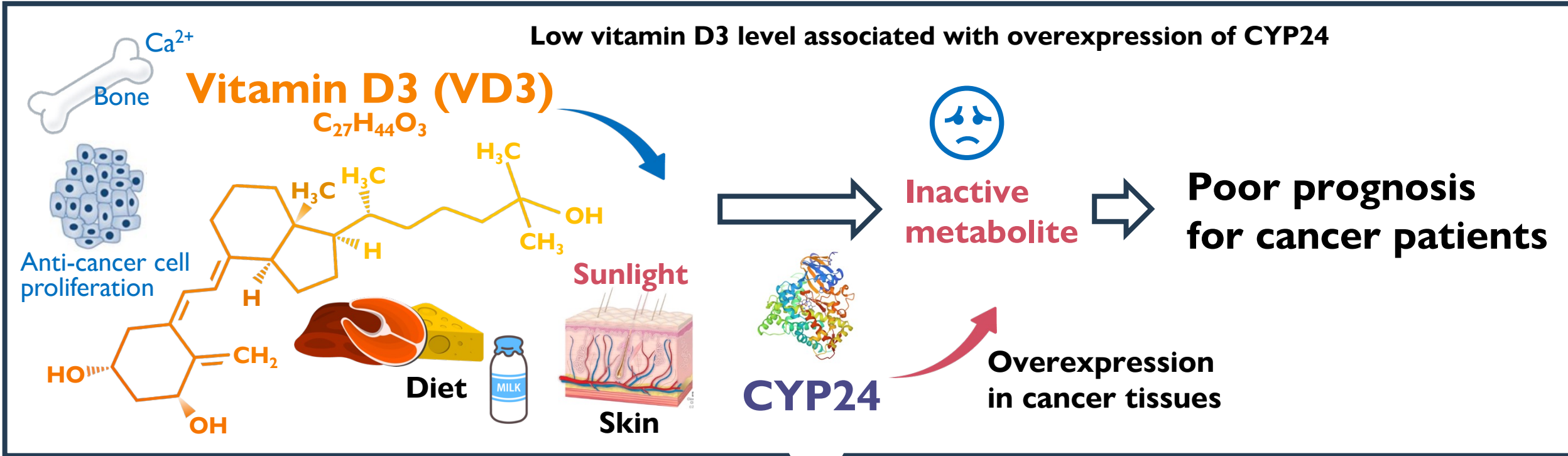
Katsuhiro Maeda
(PI)

Home to 130 Researchers and Staff



Expected Well-being through Research

— Promising **anti-cancer** molecule identified —



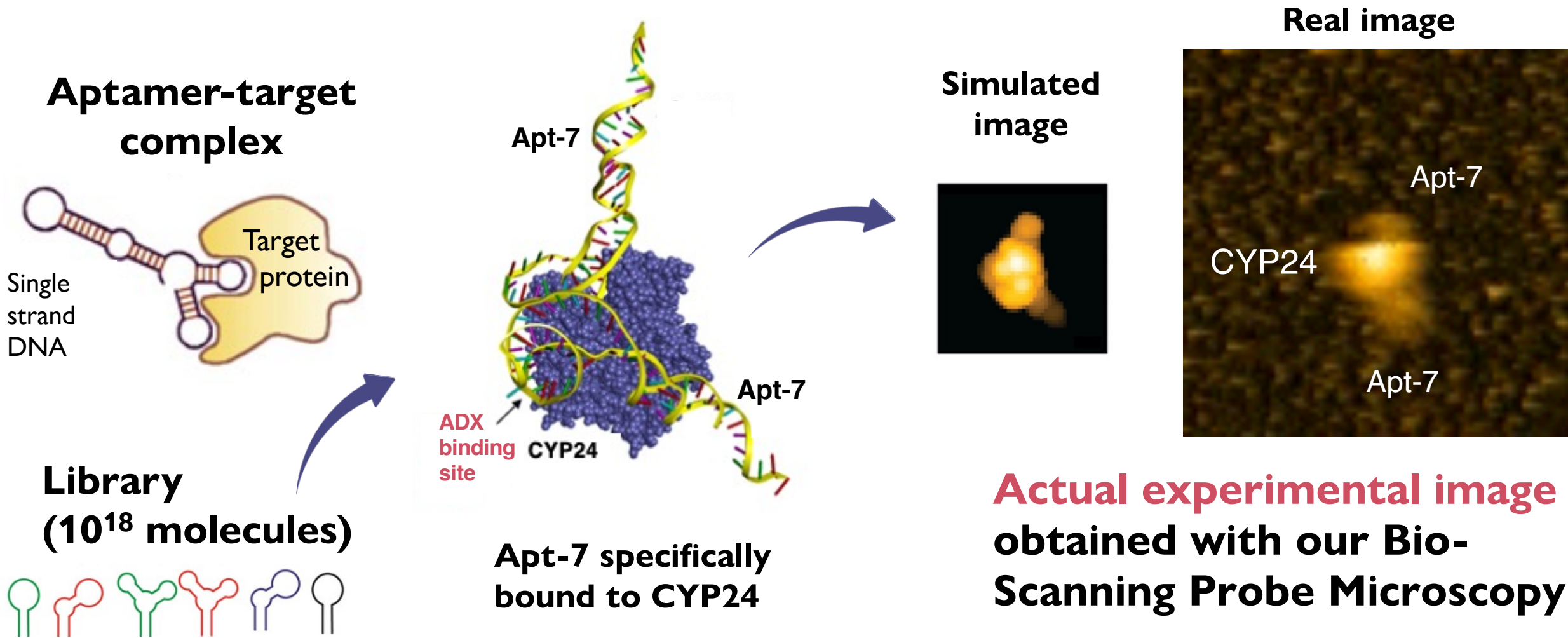
Molecules



- Inhibit the CYP24 activity

Expected Well-being through Research

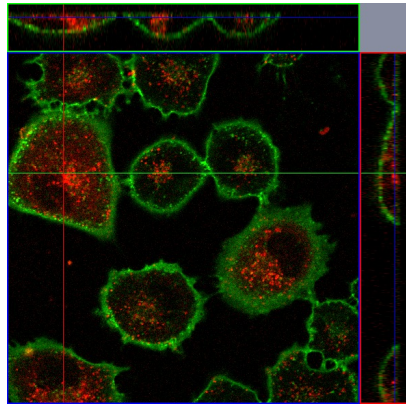
— Promising **anti-cancer** molecule identified —



Biyani M, Nakajima M, et al., ACS Appl Mater Interfaces, 14: 18064, 2022.

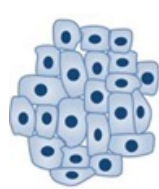
Expected Well-being through Research

— Promising **anti-cancer** molecule identified —



Green: Cell membrane
Red: Apt-7

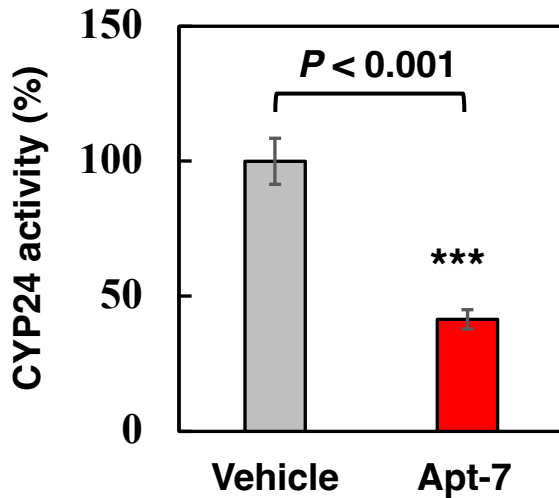
Apt-7 introduced in cancer cells



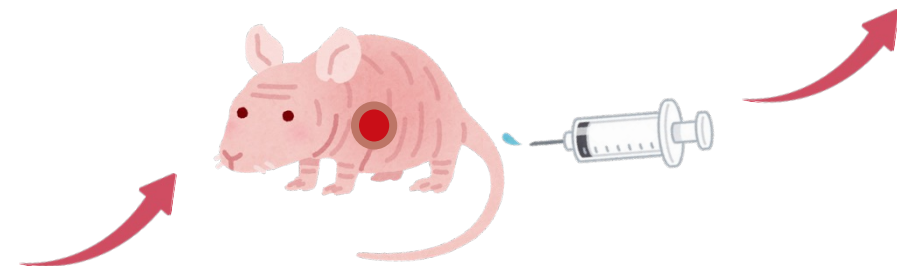
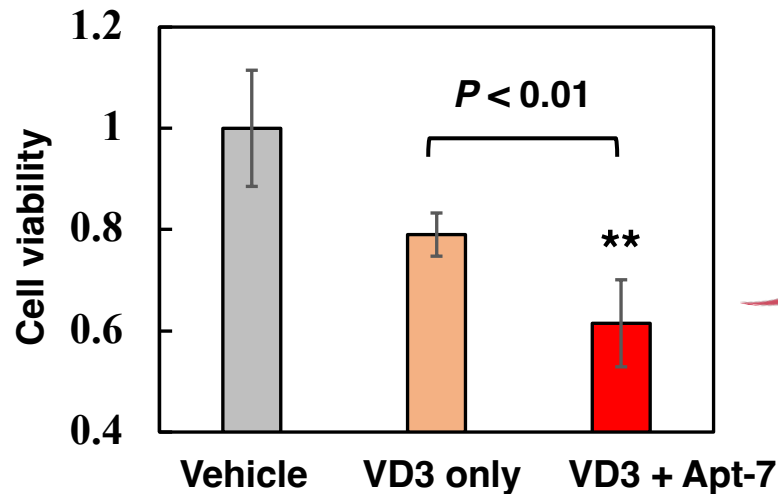
Apt-7 enhanced anti-proliferative activity of VD3



Clinical study



Significant **CYP24 inhibition** in cancer cells



Pre-clinical study using tumor-bearing mouse

Biyani M, Nakajima M, et al., ACS Appl Mater Interfaces, 14: 18064, 2022.

② 未来知実証センターの概要 とその計画

未来の課題を探求し克服する知恵「未来知」の実証研究を推進し、その社会実装を加速する。

実証研究の共通インフラを整備し、未来社会のショーケースが並ぶキャンパスに世界中から最先端の人と技術が集まり、他に類のない「未来知実証拠点」として、地域の活性化、社会課題解決の加速、そして本学の教育・研究への好循環を実現する。

未来知実証センターの概要

未来知実証センター（R5.4.1設置）の役割

未来知実証センター運営委員会（議長：学長）（年数回開催）
 未来知実証センター会議（議長：センター長）（月1回開催）
 取り組みを組織的にマネジメント

ステアリング本部

研究成果の社会実装の推進

- ▶ 社会ニーズを志向した実証研究キャンパスのデザイン
- ▶ 実証研究成果のスタートアップ支援（金沢大学発VCとの連携）
- ▶ 北陸未来共創フォーラムとの連携を通じた産業振興、新産業創出

社会ニーズを踏まえた融合研究の推進

- ▶ 企業等の課題、社会課題の解決に向けた新たな研究チームの組成
- ▶ 様々な研究者が集うコミュニケーションの場の整備
- ▶ 分野が異なる世界的研究者との連携推進

研究成果の社会的認知度の向上

- ▶ サイエンスコミュニケーター育成
- ▶ 研究成果の発信を通じた様々なステークホルダーとのネットワーク強化

研究基盤データの利用環境整備

- ▶ 研究基盤データ収集、保管、利活用環境整備
- ▶ 学外の研究基盤データとの連携
- ▶ Iot、AI、AR技術を用いた仮想空間によるシミュレーション環境構築

「未来知」を実証する“ショーケース（※）”群

ライフサイエンス実証部門

- ・ 子どもの睡眠障害の診断と治療
- ・ 老化のサイエンス など

コミュニティ実証部門

- ・ 自動運転×AIロボット
- ・ 大気汚染リスク管理 など

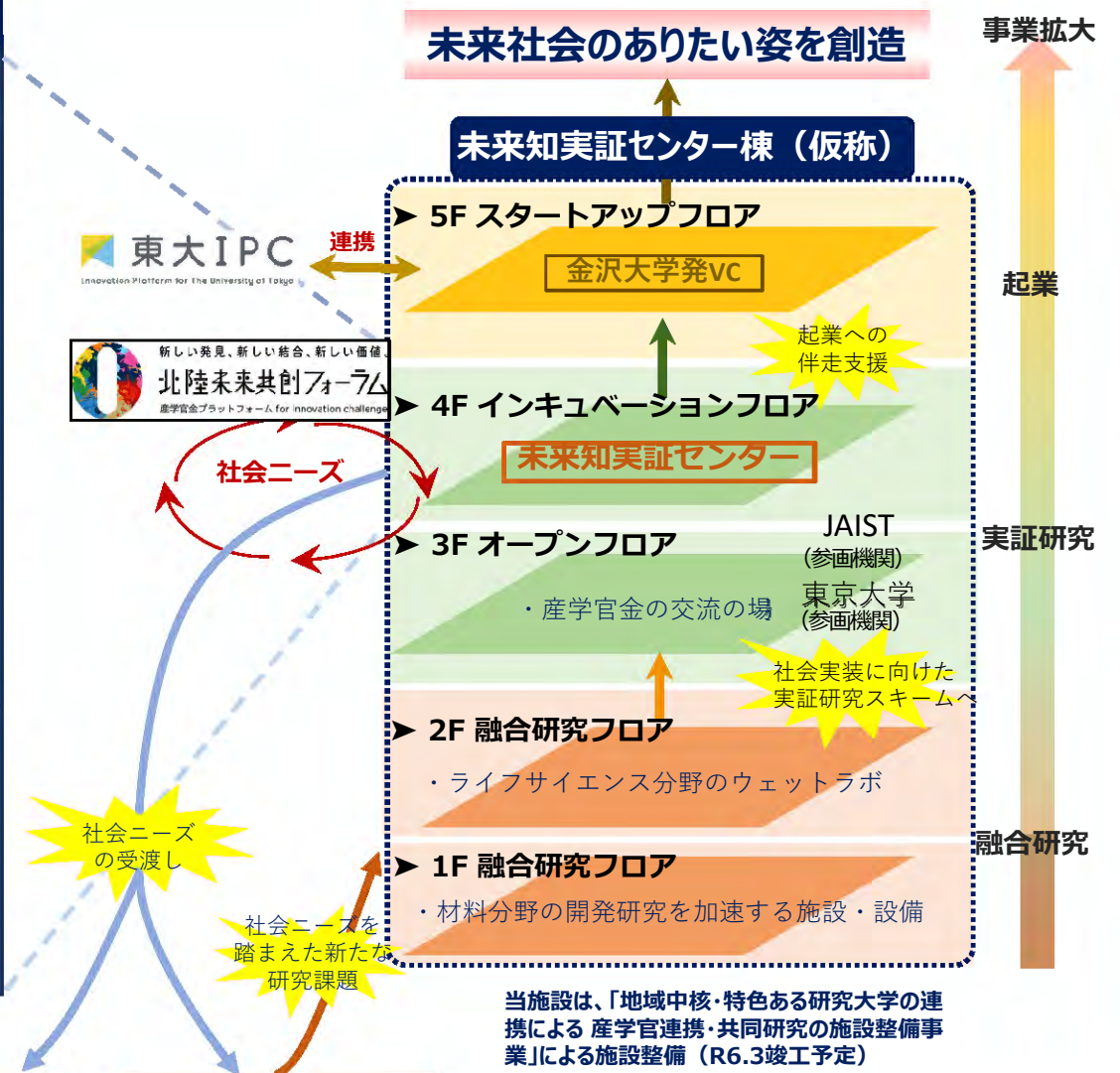
グリーンイノベーション実証部門

- ・ CO₂回収・炭素循環
- ・ ダイヤモンドデバイス
- ・ 振動発電 など

※実社会により近い状況・環境で、想定のお客様を含むステークホルダーを対象とした実証研究を行って展示する場（媒体）

未来創成教育環

統合創成研究環



建物コンセプト ~ エコ・ダイバーシティ・チャレンジ ~

■建物概要

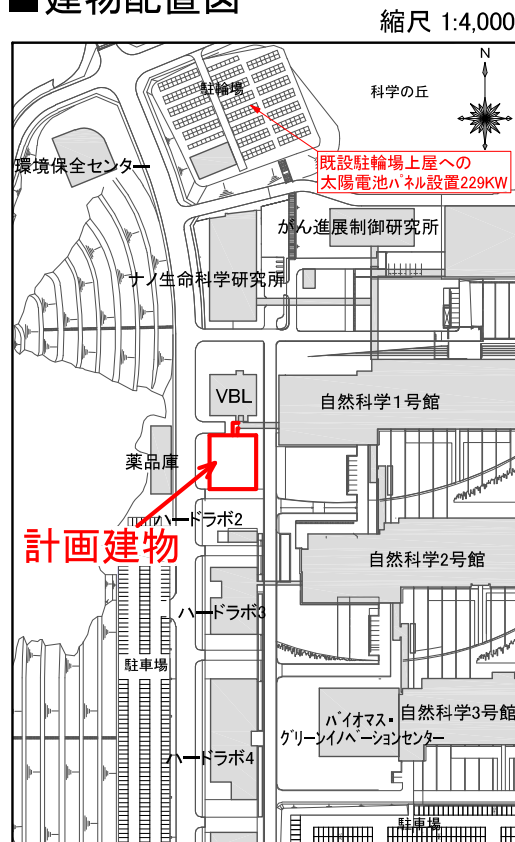
名称：未来知実証センター棟
(仮称)

階数：地上5階建て

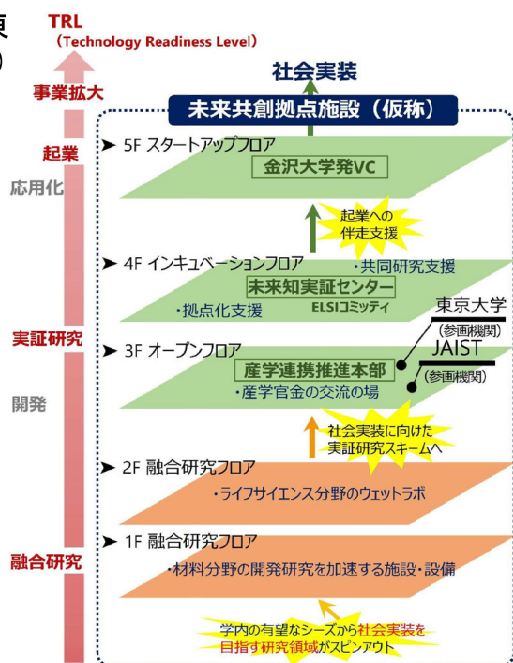
建築面積：660㎡

延床面積：3,300㎡

■建物配置図



■フロア構成



■建物の特色

①快適な室内環境を実現しながら、建物内の省エネルギー化を実現する建物

(Nearly ZEB (省エネ+創エネでエネルギー消費量75%削減する建物) を達成する設計)

- 全館LED (人感センサー・自然光センサー・ゾーン別制御)
- 空調機器は高機能かつ高効率の機種を採用し、在室人数が変動するフロアにおいてはCO2センサーによる制御を図る
- 日射を抑制するルーバーや壁面緑化、熱負荷低減を図る高断熱化、断熱サッシ、ペアガラス等
- 3階オープンフロアの内装は県産木材を活用
- 駐輪場上屋への太陽光発電設備による創エネ(再生可能エネルギー)の活用



【既設駐輪場上屋への太陽電池パネル設置229KW】

②様々な個性を尊重するダイバーシティ環境の整備

- 3階フロアには、自分にあった空間を選べるオールジェンダートイレを整備
- 視認性の良い文字(多言語表記)とピクトを併用した分かりやすいサインを整備
- 研究者や起業家のモチベーションが上がる明るい色彩計画

未来知実証センター棟(仮称)外観イメージ

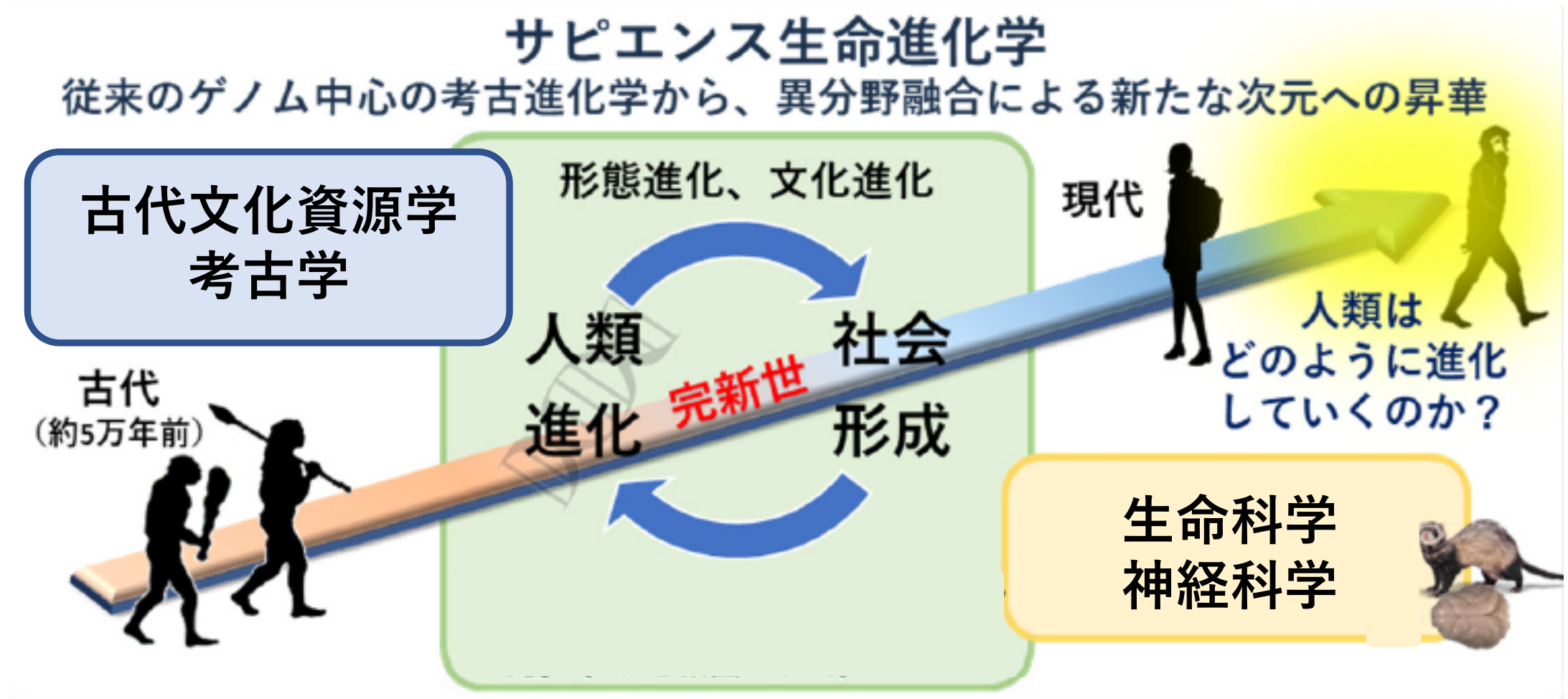


③周囲と調和し未来へつながるデザイン

- 隣接する既存建物群の外観デザインと調和しつつ、先進性と新しさを感じさせるデザインとして整備
- 特に3階オープンフロアは、BOX形状が突出した先進的なデザインとし、「未来知」を世界に向けて発信する共創空間であることをイメージ。

- 金沢らしいデザイン (格子に使われる木虫籠を模したルーバー)
- BOXが突出した先進的かつ環境(グリーンカーテン)に配慮したアクセントとなるデザイン

③ 異分野融合研究で目指す世界的研究拠点 ～サピエンス進化医学研究センター～



サピエンス進化医学研究センター

人類はいかにして古代人から現代人にたどりついたのか？
現代人に至る変化が現代病の出現につながったのか？

過去

考古学

全世界の遺跡における
古代人のゲノム、形態や
環境の解析



現在

現代医学

- ・身体変化のメカニズム
- ・疾患病態の解明
- ・治療法の開発

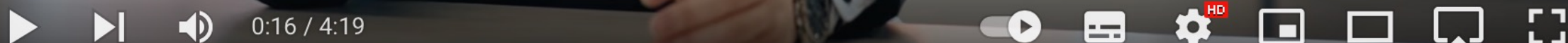


2023年5月1日に金沢大学医薬保健研究域附属サピエンス進化医学研究センターが新設されました。本センターは古代人ゲノム研究・データサイエンス・医学生命科学研究を統合する新しい学術分野の創生と発展を通じて、人類進化プロセスや疾患病態の解明と、革新的な医療の実現を目指しています。

金沢大学の独自の研究領域を融合

昔の病気が
現代の人にも
影響を与えている

Aspiration



意見交換（案）

- ① 金沢大学の世界トップレベルの研究
 - 世界と伍する大学を実現するには？
- ② 未来知実証センターについて
 - 実証研究により、地域の活性化、社会課題解決の加速、教育・研究への好循環を実現するには？
- ③ 異分野融合研究で目指す世界的研究拠点
 - 金沢大学の強みをさらに強化するには？

■テーブル：布袋尊■

テーマ：金沢大学が地域と社会に一層愛されるための広報とは？



金沢大学が地域と社会に一層愛されるための 広報とは？

kanazawauniv



163
投稿

3,406
フォロワー

27
フォロー中

【公式】金沢大学

地域と世界に開かれた教育重視の研究大学を目指す
・学生のリアルなキャンパスライフをご紹介
・学内のイベント、ニュース
・金沢周辺の生活に役立つ情報... 続きを読む

m.youtube.com/channel/UCTo0dsODM7dnQy...

プロフェッショナルダッシュボード

過去30日間に6,280件のアカウントにリーチしました。

プロフィールを編集

プロフィールをシェア



開催・募集



大学風景



NEWS
最新情報



部活
団体



YouTube



2023.1から7か月で
1000人以上増加中！！

2023/9/23



突然ですが...

金沢大学公式 Instagramって 知っていますか？

- ① フォローしている。
- ② 知っているけどフォローはしていない。
- ③ インスタは使っているけど知らなかった。
- ④ インスタは使っていない。

回答

- ① 名
- ② 名
- ③ 名
- ④ 名

フォローよろしく
お願いします！！

私たちが考える大学広報とブランディング

学生の活躍



最新の研究

学生の活躍

大学の情報

若手研究者の「志」

金沢大学は、1862年に創設された加賀藩彦三種痘所を源流とし、以来160年にわたる歴史と伝統を引き継いでいます。この歴史と伝統を礎とし、現代から未来に向けて、世界に資する新たな教育と研究の開拓に挑戦し続けています。

どんなコンテンツをみたいですか？

学生、卒業生

学生の活動、志を分かりやすく紹介

具体例：かなえーる

ご意見お願いします

教員

最新の研究成果、トリビア、ノウハウなど

具体例：Aspiration、実はの話

ご意見お願いします！

大学、職員

イベント、行事、セミナー、キャンペーンなど

具体例：金沢大学グッズ

ご意見お願いします！

地域、社会、その他

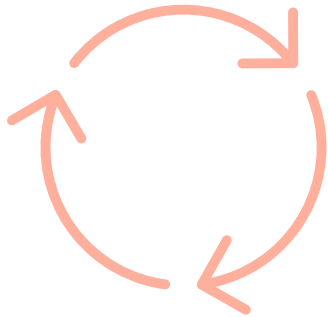
石川、金沢の自然、観光・グルメ情報、お得情報、お城のキャンパス写真

具体例：薬用植物園、星降る大学

ご意見お願いします！

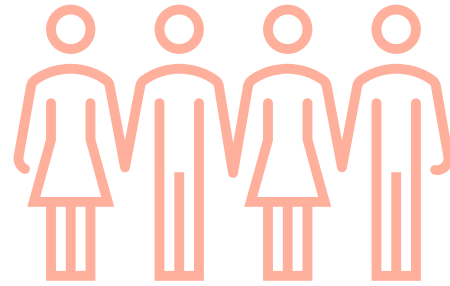


どうやって 伝えるか？



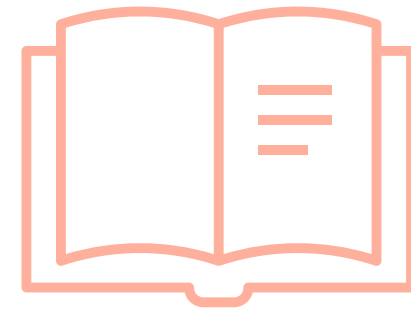
インターネット

だれでも、どこからでも、いつでも
手軽につながる
SNSや公式ウェブサイト



イベント、グッズなど

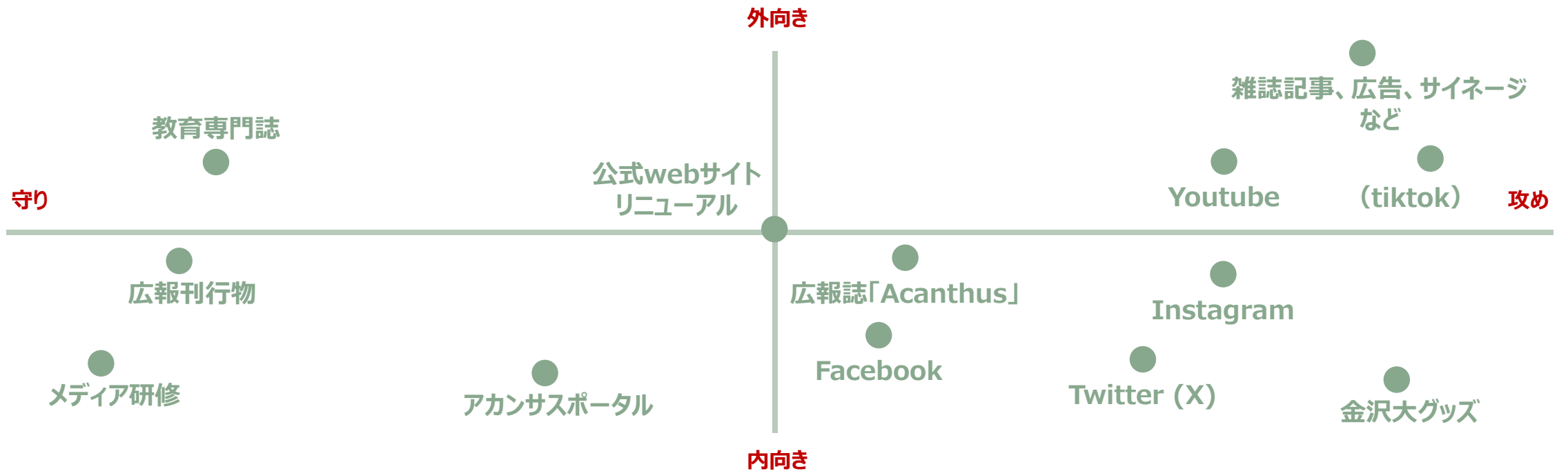
特に身内との強い結びつき
(エンゲージメント) が期待で
きる。寄付につながる。



紙媒体

公式記録としての重要性。従
来からの連続性。

情報メディアの状況



広報の指針

1. 連携強化

学内構成員並びに学外ステークホルダーと広報担当部局の連携を一層強化し、学内外の情報資源の収集と分析を行うことで、本学の中核となる価値を理解する。

2. ブランドを磨く

本学及び本学の育成人材に関する**ブランドデザイン**を適宜更新するとともに、広報活動の効果検証に基づき、金沢大学ブランドの向上に資す、様々な広報活動を計画・実施する。さらに、広報による学内構成員のブランド意識の向上及び金沢大学により一層の活性化を目指す

3. メディア戦略

様々なメディアの特性を理解し、限りある広報資源を有効活用する効果的・効率的な**メディア戦略**を立案・実行する。特に、本学の教員の志や在学者が自ら学び、自ら育む姿を取り上げ、学内外・国際社会に発信する

4. 社会との協調

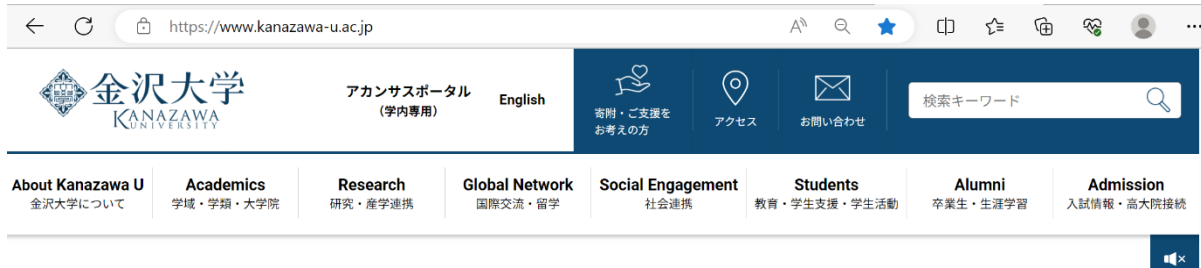
公益に資する開かれた大学として、迅速かつ正確な広報による社会的な説明責任を果たす。

どんな**連携**が考えられるでしょうか？





広報活動の概要



R4年に全面リニューアル

金沢大学公式 ウェブサイト

1日あたり約8000件のアクセスがある、
金沢大学の表看板！

卒業生向けページ
社会連携ページの新設



金沢大学 | Kanazawa University



金沢大学— Kanazawa University

@KanazawaUniv 3.77K subscribers 340 videos

金沢大学の公式YouTubeチャンネルです。 >

Subscribe

HOME VIDEOS LIVE PLAYLISTS COMMUNITY CHANNELS ABOUT >



金沢大学長メッセージ 2023
6,187 views · 1 year ago
和田隆志学長のメッセージ動画をお届けいたします。
金沢大学Webサイト <https://www.kanazawa-u.ac.jp/>
金沢大学Facebook <https://www.facebook.com/kanazawa.univ>
金沢大学Twitter https://twitter.com/KanazawaUniv_O
金沢大学Instagram
[https://www.instagram.com/kanazawauniv/...](https://www.instagram.com/kanazawauniv/)
READ MORE

金沢大学紹介ムービー ▶ Play all



金沢大学プロモーション動画 2023 3.4K views · 4 months ago
金沢大学紹介ムービーフルバージョン 2.8K views · 2 months ago
ようこそ、金沢大学へ！～新入生向けチュートリアル動画... 4K views · 4 months ago
金沢大学紹介ムービー 未来をつなぐ夢編 1.8K views · 1 year ago
ドローンで見る金沢大学 22K views · 3 years ago

金沢大学公式 Youtube

チャンネル登録数 3770件
340動画

学長メッセージ、PV、新入生へのチュートリアル
学類紹介動画
Aspiration（若手研究者の志）
など

kanazawauniv



163
投稿

3,406
フォロワー

27
フォロー中

【公式】金沢大学

- 地域と世界に開かれた教育重視の研究大学を目指す
- ・学生のリアルなキャンパスライフをご紹介
- ・学内のイベント、ニュース
- ・金沢周辺の生活に役立つ情報... 続きを読む

m.youtube.com/channel/UCTo0dsODM7dnQy...

プロフェッショナルダッシュボード

過去30日間に6,280件のアカウントにリーチしました。

プロフィールを編集

プロフィールをシェア



開催・募集



大学風景



NEWS
最新情報



部活
団体



YouT



2023/9/23

金沢大学公式 Instagram

フォロワー数 3406

投稿 163件

学生の活動紹介

金沢大学グッズ紹介

地域情報、など

金沢大学ステークホルダー協議会分科会

金沢大学公式Instagramでの**双方向**広報

平日は毎日**ストーリーズ**を投稿





アンケート機能を使った**対話**



保護者の方からの感謝の
メッセージも頂いています！

その他の活動

	<h2>SNS</h2>	X(twitter)、Facebook、 研究インスタ、など	魅力あるコンテンツの開発、研究者や 学生、卒業生の協力
	<h2>グッズ</h2>	金大せんべい、コーヒー、ビール、 ハンガー、ネクタイ、校章など	大学の研究成果や地元の素材を活 用したグッズ開発
	<h2>その他</h2>	業界紙、専門誌、サイネージ、 つり革広告など	インパクトのある広告、業務の効率化



ありがとうございました

金沢大学広報戦略室

076-264-5024

koho@adm.kanazawa-u.ac.jp

■テーブル：寿老人■

テーマ：なぜ今ダイバーシティ推進がもとめられているか？

**なぜ今ダイバーシティ推進が
もとめられているか？**

本日の内容

1. 多様性(ダイバーシティ)があるメリット
2. ダイバーシティを推進する金沢大学の取り組み
3. 金沢大学のダイバーシティの現状
4. 意見交換

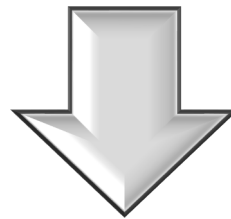
多様性(ダイバーシティ)があるメリット

年齢, 性別, 国籍,
価値観, 能力 etc.

多様性のある組織
視点と選択肢
の数が増加

×

インクルージョン
(融合)

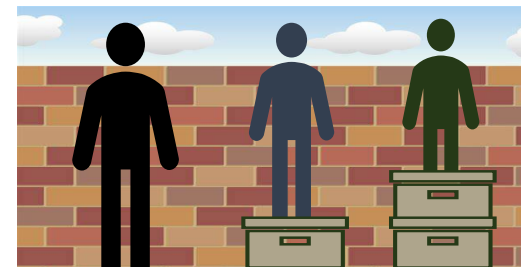


イノベーション

多様性(ダイバーシティ)を活かすために

「違い」を「強み」に

Equity (公正性)
不均衡の調整



年齢, 性別, 国籍,
価値観, 能力 etc.

多様性のある組織

視点と選択肢
の数が増加



インクルージョン
(融合)



イノベーション

ダイバーシティがあるメリット

ジェンダードイノベーション

科学や技術、政策に性差分析を取り入れることで
新たな視点や方向性を見出し、イノベーションを創
出する

これまでの研究・開発では無意識のうちに一方の性別に偏ったデータや商品、制度ができた事例(医薬品の臨床実験・顔認証・自動車のシートベルトなど)がある

ダイバーシティを推進する 金沢大学の取り組み

金沢大学 ダイバーシティ 推進機構の設置



■ 女性研究者支援
・女性研究者等支援制度
・研究パートナー制度

キャリアデザイン部門
Division of Career Design

MORE →



■ 生活との両立支援
・男性の育児休業取得促進
・ベビーシッター利用料金割引事業

ワークライフバランス部門
Division of Work-Life Balance

MORE →



■ 女子学生・中高生
・女子中高生向け実験イベント
・博士後期課程女子学生支援

次世代育成部門
Division of Next-Generation
Development

MORE →



ダイバーシティ推進機構
ミッションと主な取組



■ 外国人教職員・留学生・LGBTQ+支援
・交流会・勉強会開催
・LGBTQ+相談窓口

グローバルイゼーション部門
Division of Multicultural Affairs

MORE →



■ 障がい学生・教職員支援
・障がい学生の修学についての相談と支援
・聴覚障がい学生のためのノートテイカー養成

ユニバーサル部門
Division of Universal
Accessibility

MORE →

働き方改革

金沢大学ワーク・ライフ・バランス推進宣言

少子高齢化により労働人口が減少する社会では、これまでとは異なり育児や介護などのために時間的な制約のある人にも働きやすく活躍できる職場環境の提供と、優秀な人材の確保・育成が重要な課題です。

これを実現すべく、本学では育児や介護といったライフイベント中の構成員等に対する意識改革と、ワーク・ライフ・バランスの支援体制を整備し、構成員自らの資質と能力を十分に発揮できるよう、オール金沢大学で取り組んでまいります。

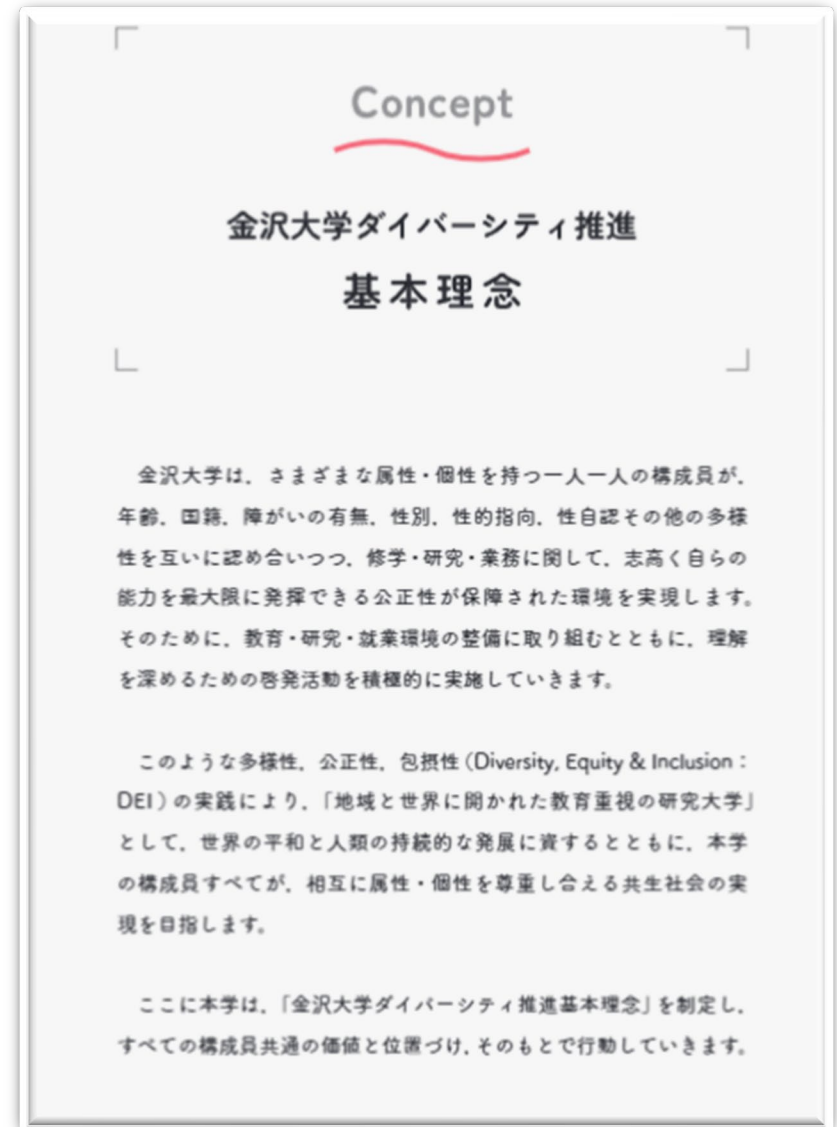
．．．．．

令和4年10月21日 国立大学法人金沢大学長 和田 隆志

LGBTQ+サポートガイド



LGBTG+相談窓口を
令和5年4月から開設





Ha-Azami⁺ 女性支援一覧

金沢大学女性研究者支援「Ha-Azami+」では、中高生から管理職に至るまでのシームレスな支援により、女性研究者の活躍を推進しています。

金沢大学における女性研究者・他の研究機関に所属する女性技術者・博士後期課程女子学生（指導教員含む）・女子中高生への支援制度は以下のとおりです。

● マークは男性も利用もしくは申請可能です。

女子学生（博士後期課程）・女性研究者／技術者支援制度

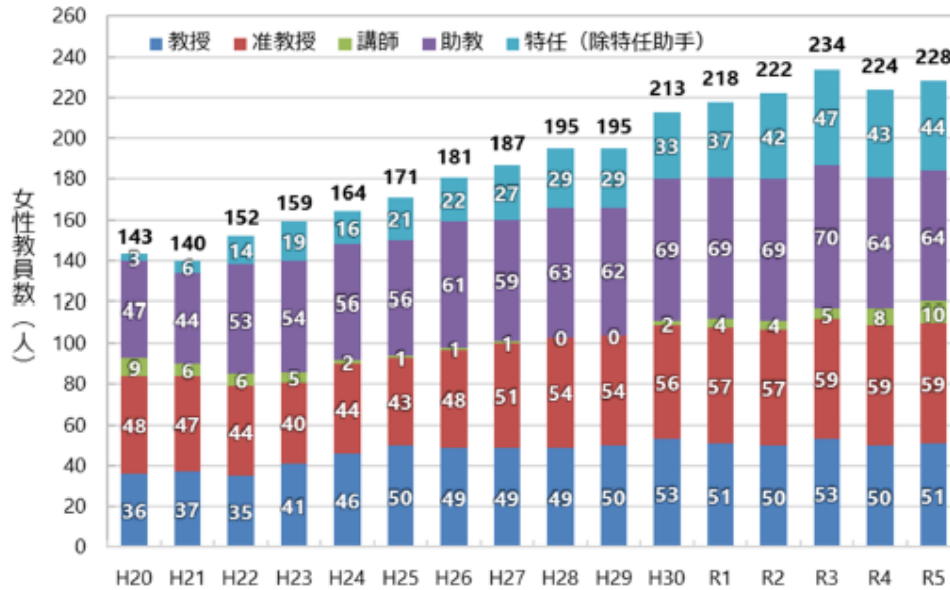
- 博士後期課程・博士課程女子学生支援
- 研究パートナー制度
- 女性研究者等研究支援制度
- 女性研究者大型研究費申請支援
- 女性研究者海外派遣支援
- 女性研究者国際シンポジウム開催支援
- 女性研究者インターンシップ支援
- 女性研究者リーダー育成研修支援
- 共同研究支援制度
- 一時的研究補助員制度
- 若手女性研究者支援
- リカレント教育

女子中高生のための取組

- 女子学生インターンシップ支援
- 研究室体験イベント（女子中高生対象）
- 女子中高生の理系選択講演会（保護者・教諭対象）
- 分野別女性研究人材交流会（女子小中高生・学生も対象に含む）開催支援

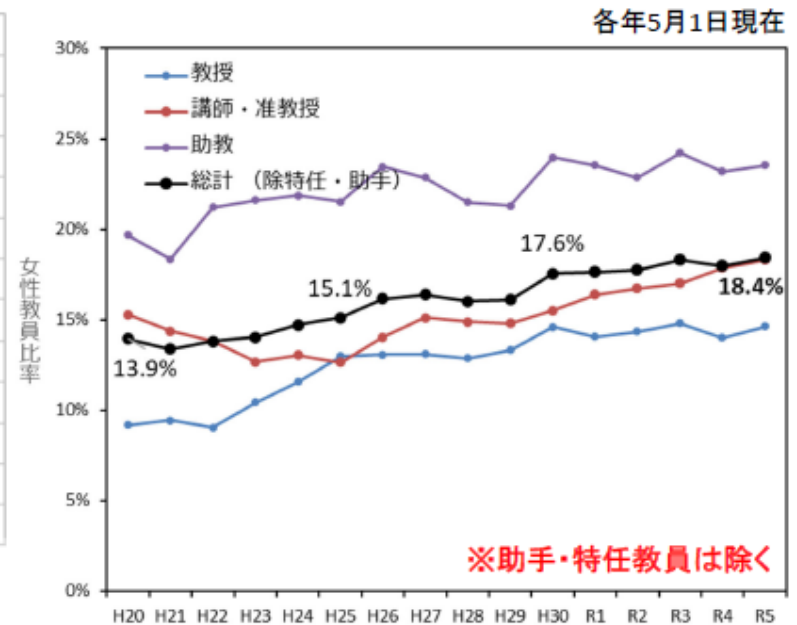
金沢大学のダイバーシティの現状

本学の職階別女性教員数・割合の推移



※助手除く・特任教員含む

図1 職階別女性教員数の推移



※助手・特任教員は除く

図2 職階別女性教員比率

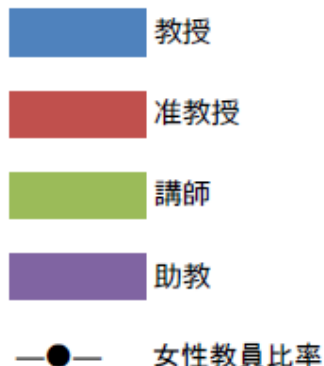
<現状>

特任を含めた女性教員は18.9%

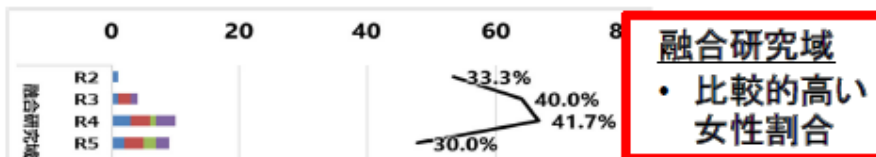
助教の割合が高く、教授の割合が低い傾向

部局別女性割合の推移

図3 部局別女性教員数および女性教員比率の変化(平成20～令和5年度)

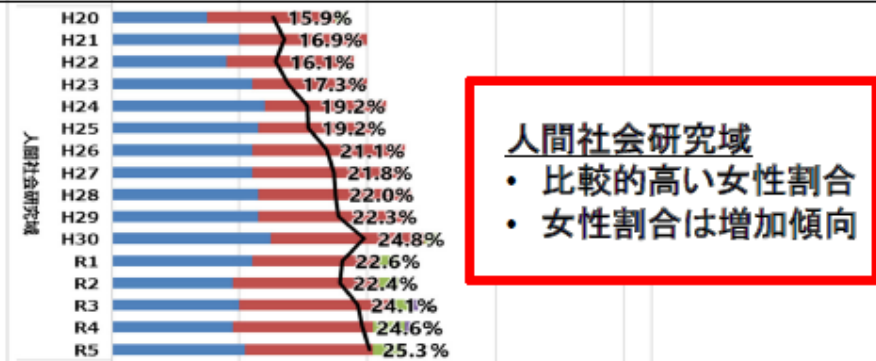


融合研究域



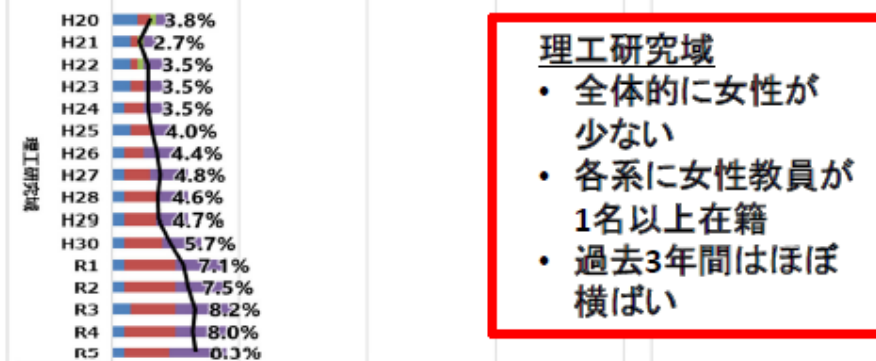
融合研究域
 ・ 比較的高い女性割合

人間社会研究域



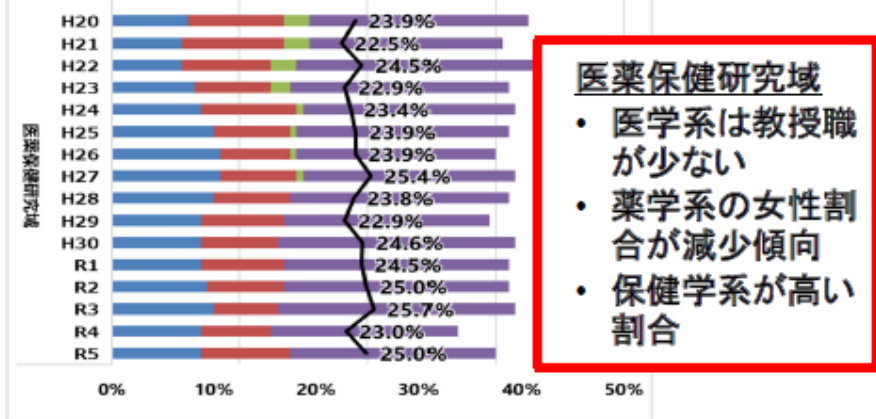
人間社会研究域
 ・ 比較的高い女性割合
 ・ 女性割合は増加傾向

理工研究域



理工研究域
 ・ 全体的に女性が少ない
 ・ 各系に女性教員が1名以上在籍
 ・ 過去3年間ほぼ横ばい

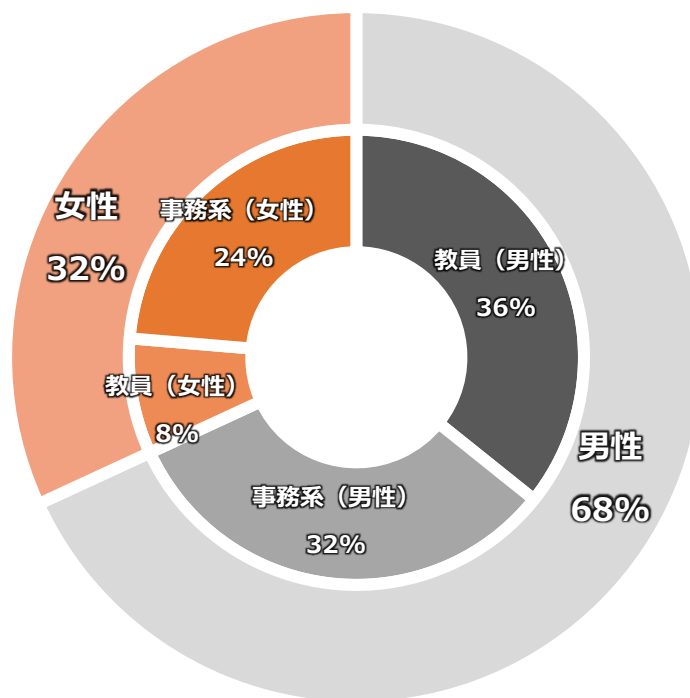
医薬保健研究域



医薬保健研究域
 ・ 医学系は教授職が少ない
 ・ 薬学系の女性割合が減少傾向
 ・ 保健学系が高い割合

※附属センターは含まない
 ※助手・特任教員は除く

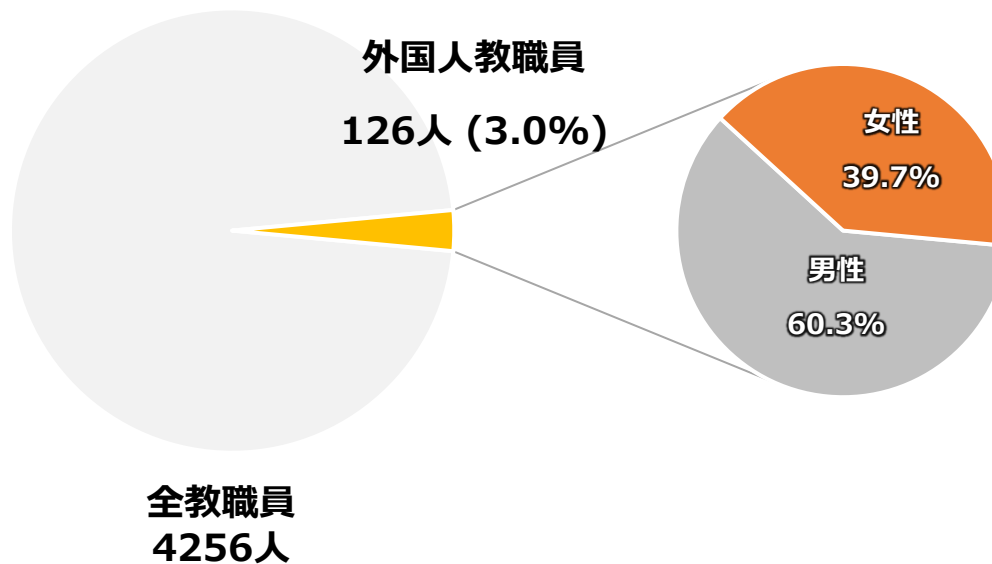
本学の管理職における女性の割合



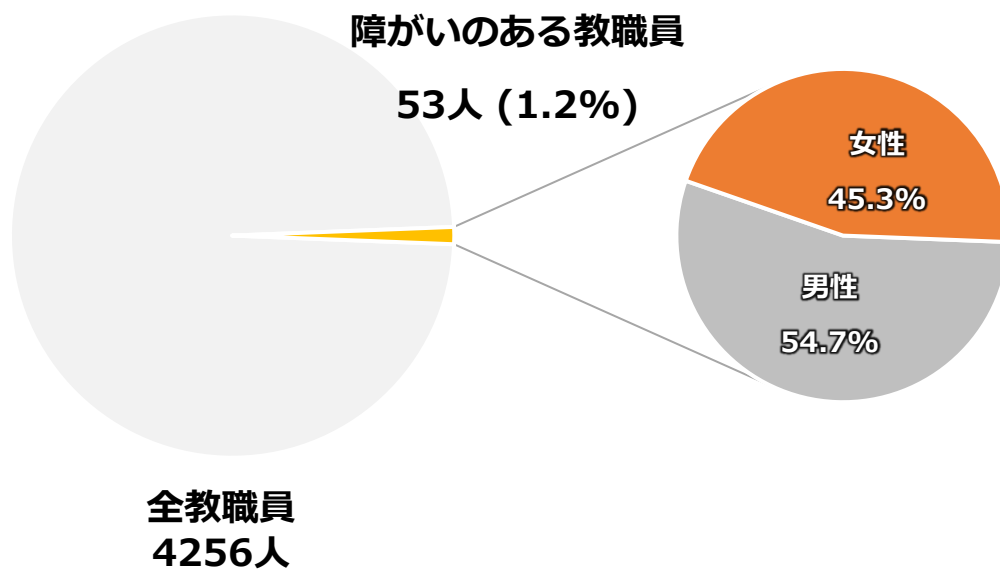
全管理職数
207人

※ 管理職…職員給与規定による管理職手当の支給を受けている者

本学における外国籍の教職員の割合



本学における障がいのある教職員の割合



R4年度 男性教員の育休取得率

男性教員における
28日以上の
育児休業取得率
……11.76%
(対象者34名中4名)

法改正により

男性育休取得促進・義務化

産後パパ育休始まります

2022年10月1日
2022年4月1日
(出生時育児休業)

Q 育児中の収入が心配…。

A 育児休業給付金と
社会保険料の免除により、
給与の約8割がカバーされます。

Q 妻が専業主婦でも
育休は取れるの？

A 妻が専業主婦や育休中でも、
育休を取得できます。

Q 育休が取れるのは一度だけ？

A それぞれの事情に合わせて
分割取得ができますようになります！

*分割取得は2022年10月から可能、ただし2回まで。



(参考) 厚生労働省ホームページ
育児・介護休業法について
https://www.mhlw.go.jp/content/000010582.html

金沢大学TOP>教職員>その他お立ちリンク>金沢大学事務局>人事課>解雇>育児休業
<https://www.2.dm.kanazawa-u.ac.jp/page/16/kaisetu-jin-ika.html>

金沢大学ダイバーシティ推進機構
<https://cds.kanazawa-u.ac.jp/> E-mail: cds@div.kanazawa-u.ac.jp

学内問い合わせ先 ▶ 各部署の人事担当

「育児休業」は、
お休みどころでは
ありません。

育児「休業」と呼んではいますが、
実際の育児は休みもなく子供の世話をする、
とても大変な期間です。
子育ては、「未来を育む大切な仕事」。
だからこそ、性別にとらわれることなく
この大変で大切な仕事と向き合いませんか。



金沢大学は、ワーク・ライフ・バランスの推進を推進しています。

金沢大学
KANAZAWA

金沢大学ダイバーシティ推進機構

DIVERSITY
多様な人材の活躍を促すための取り組み

- **ダイバーシティ(や女性活躍)推進で地域がどう変わるか？**
- **働き方改革としてどのような取り組みが地域でされているか？**
- **どのような人材育成が大学に求められているか？**
- **多様な学生にどのようなサポートが必要か？**

■テーブル：弁才天■

テーマ：金沢大学における教育の国際化 ～ポストSGUの展望～

**令和5年度
金沢大学ステークホルダー協議会**

分科会（弁才天）

スーパーグローバル大学 創成支援事業とは

- 我が国の高等教育の国際競争力の向上を目的に、海外の卓越した大学との連携や大学改革により徹底した国際化を進める、世界レベルの教育研究を行うトップ大学や国際化を牽引するグローバル大学に対し、制度改革と組み合わせ重点支援を行うことを目的とする事業。
- 金沢大学は「我が国の社会のグローバル化を牽引する大学」（グローバル化牽引型）として採択されている。
- 事業期間 = 2014年度（平成26年度）～ 2023年度（令和5年度）

金沢大学のスーパーグローバル大学創成支援事業

KU-SGU PROJECT



徹底した国際化による、グローバル社会を牽引する人材育成と金沢大学ブランドの確立

【SGUの取組を通じて目指す大学の将来像】

- ▶ **独自のグローバル人材育成スタンダード（KUGS）に基づく質の高い教育を提供する大学**
国際社会を生き抜く能力・体力・人間力を涵養する革新的な教育を提供する。
- ▶ **世界で活躍する「金沢大学ブランド」の人材を輩出し、日本のグローバル化を牽引する大学**
地域や国を問わず知識基盤社会の中核的なリーダーとして活躍する「金沢大学ブランド」の人材を育成・輩出する。
- ▶ **東アジアの地において世界の高等教育研究ネットワークの中核に位置する大学**
海外の卓越した大学との戦略的な教育研究連携によって、アジア・アメリカ・ヨーロッパにまたがる高等教育研究ネットワークの中核となり、国内外から多様な人材が集積する。



特色のある取り組み（2014年度～2016年度）

➤ 2014年度（平成26年度）

スーパーグローバルELPセンターを設置

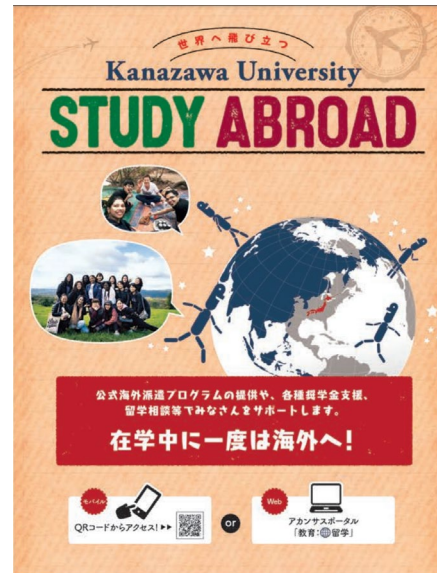
角間キャンパスゲストハウス内に「金沢大学スーパーグローバルELPセンター」を設置しました。本センターは、本学の大学間国際交流協定校であるタフツ大学（米国）の全面的な協力のもとに設立され、学生及び教職員の英語力強化を担っています。



➤ 2015年度（平成27年度）

様々な海外派遣プログラムの開発

新しい海外派遣プログラムの開発をすすめ、留学経験者数は、事業開始年の2倍ほどに増加しました。多数の学生をスムーズに派遣するため、「スタディーアブロード・オフィス」を設置し、一元的なサポート体制を整えました。



➤ 2016年度（平成28年度）

学生寮「先魁」「北溟」を整備

学生・留学生宿舍「北溟（ほくめい）」（200名収容）が完成し、先行して整備された「先魁（さきがけ）」と合わせ、収容人数が304名と大幅に増加しました。これによってさらにグローバルな生活環境が広がりました。

KU-SGU Student Staffの発足

本事業推進に協力する学生スタッフ組織「KU-SGU Student Staff」が発足しました。留学制度説明会や【キャリア】×【グローバル】セミナーなど、主として学生向けの取り組みを企画・実施し、大学とともにグローバル化の推進の役割を担っています。

特色のある取り組み（2017年度～2019年度）

➤ 2017年度（平成29年度）

留学生の日本企業への就職支援体制を強化

信州大学と共同プログラムとして「かがやき・つなぐ」北陸・信州留学生就職促進プログラムが採択され、留学生のキャリア形成を進めてきました。このプログラムは、企業が求める留学生人材像に応える高度職業人材を育成・輩出するための「ビジネス日本語教育」、「キャリア教育」、「協働インターンシップ」等の各種カリキュラムを提供し、外国人留学生の日本企業での就職を促すものです。現在では、北陸・信州の6大学と連携し、更に発展した形で留学生の支援を展開しています。



地方の国際化と活性化を推進する

留学生キャリア形成・地域定着促進プロジェクト

Career development and regional settlement promotion project for international students



➤ 2018年度（平成30年度）

地域特性を活かした高等教育研究ネットワークの中核機能の強化

本学では、近接する自山市の白峰地区をフィールドとした留学生向けの地域体験教育を開発してきました。ユネスコの「持続可能な開発目標達成に貢献するユネスコ活動の普及・発展のための交流・協力事業」にも採択され、ユネスコパークを実験の場とした留学生教育プログラムの開発に取り組んでいます。また、金沢大学国際機構SDGsジオ・エコパーク研究センターを設置し、教育研究の強みと地域特性を活かして高等教育研究の中核としての役割を果たしています。



➤ 2019年度（令和元年度）

学生の海外派遣の更なる推進

海外初心者向け「ファーストステッププログラム」の派遣先大学の追加や、新たに設置した研究拠点へ派遣するインターンシッププログラムの新規開発により夏季休業期間中の派遣学生数が増加した結果、単位認定のあるプログラムでは前年度を超える約640名の学生を派遣しました。

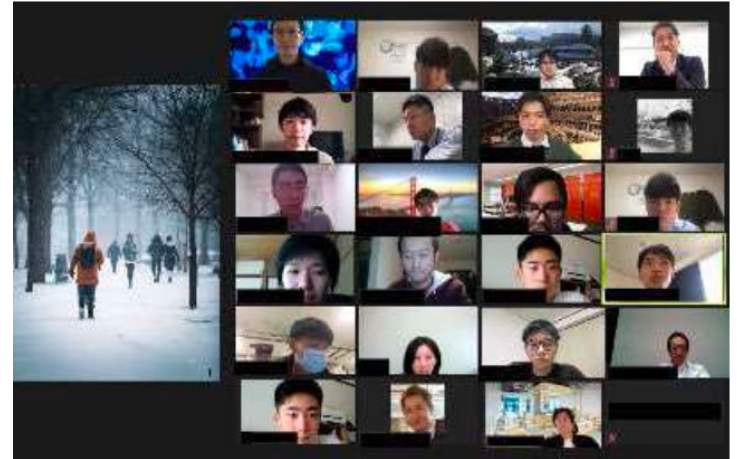


特色のある取り組み（2020年度～2022年度）

➤ 2020年度（令和2年度）

オンライン学生交流の推進

コロナウィルス感染拡大の影響を受け、公式海外派遣プログラムはすべて中止となりましたが、それに代わりに、一部のプログラムのオンライン化と単位認定を全学的に推進しました。また、協定校の学生と1対1の対話やグループワークを行う交流会やジョイントシンポジウムなどの、オンラインプログラムに派遣・受入合わせと347名の学生が参加しました。今後も、オンラインとオンサイトの両方の交流機会を活用することで、教育の国際化を推進していきます。



➤ 2021年度（令和3年度）

英語によるライティングを指導する「ライティングセンター」の設置

本学附属図書館にライティングセンターを設置しました。アメリカの大学でライティング教育を学んだ専任教員とその指導を受けた大学院学生が、主にEMI科目を履修する学生の英語によるレポート作成やプレゼン作成をサポートし、「自立的な書き手」を育てることを目的としています。個別指導だけでなく、ライティング講座の開催なども行うなど、全学的な英語ライティング能力の向上に取り組んでいます。

➤ 2022年度（令和3年度）

金沢大学未来ビジョン『志』（こころざし）の策定

4月の和田隆志新学長就任に伴い、未来ビジョン『志』を策定しました。『志』とは、地域と世界の2つの視点を互いに往還させながら、未来の課題を探索し克服する知恵「未来知」により社会貢献を果たすことです。

- 1 研究：「独創的な世界トップレベルの研究の展開による世界的研究拠点の形成」
 - 2 教育：「社会の中核的リーダーたる“金沢大学ブランド人材”の輩出」
 - 3 経営：「人・知・社会の好循環を作り出す持続可能で自律的な運営・経営の実現」
- 「真の国際人の育成」を目指して金沢大学は邁進していきます。

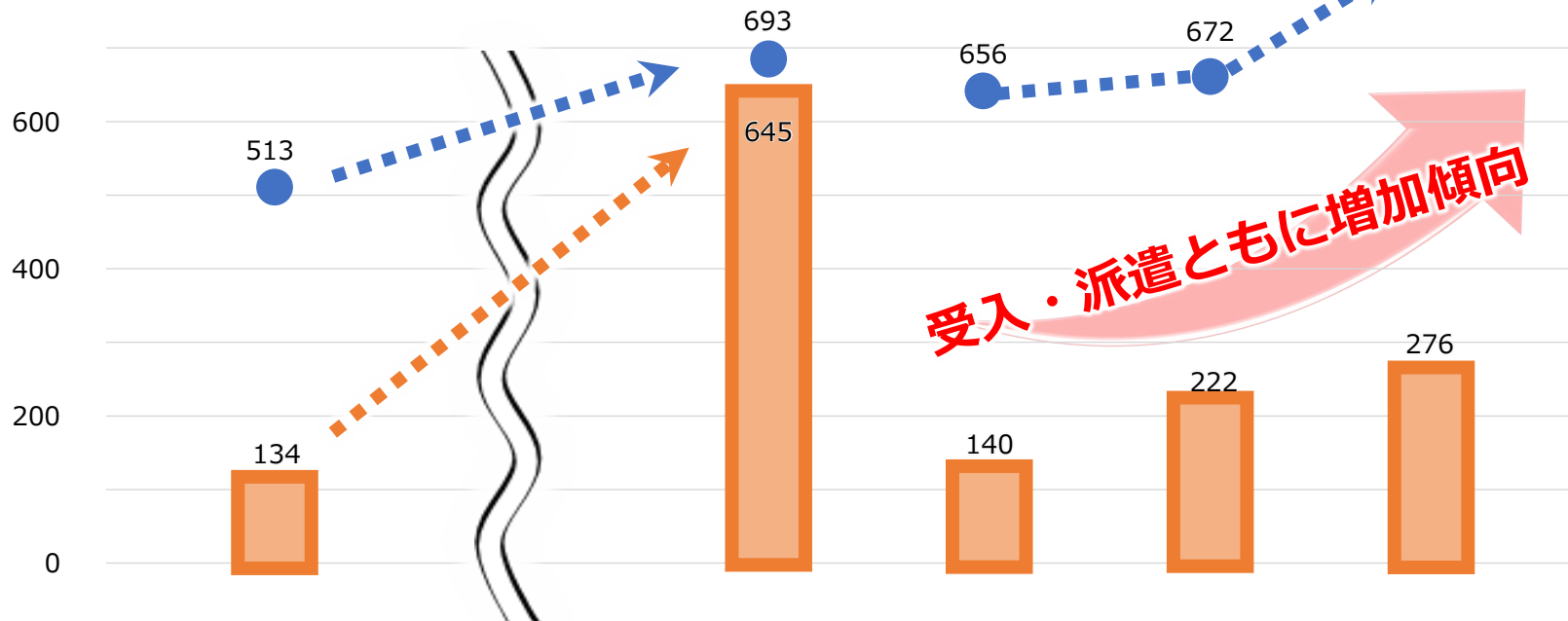


海外との交流 ～ 留学生の派遣・受入～



1000 **【受入】外国人留学生数（5月1日現在）**

800 **【派遣】留学経験者数**



派遣	受入
134人	513人

2014年度

派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入
645人	693人	140人	656人	222人	672人	276人	822人

2019年度

2020年度

2021年度

2022年度

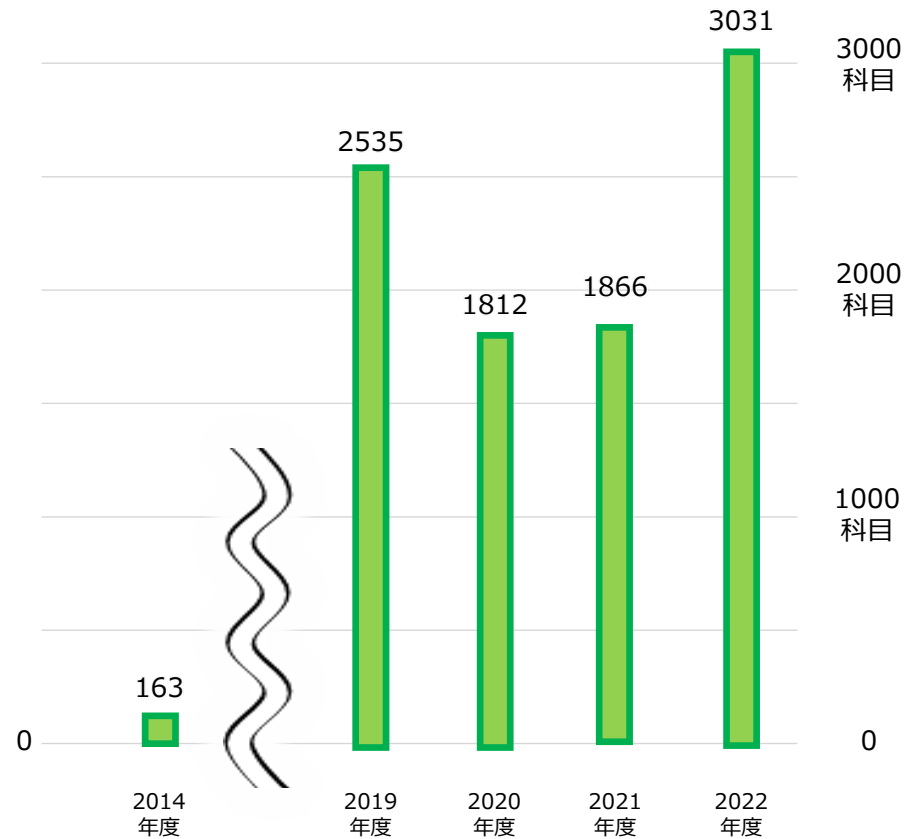
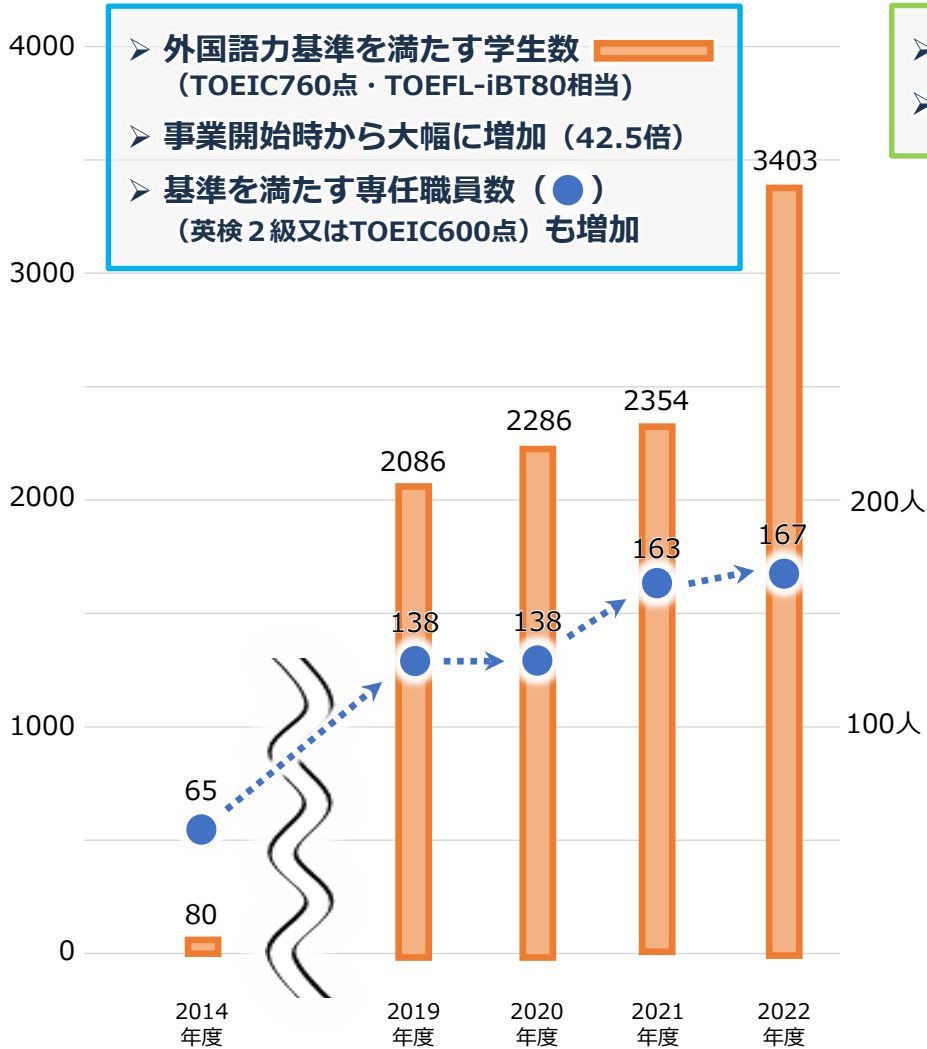
学生の英語力向上 と 英語による授業科目の増加



教員対象英語研修プログラムの様子

- 外国語力基準を満たす学生数 (TOEIC760点・TOEFL-iBT80相当)
- 事業開始時から大幅に増加 (42.5倍)
- 基準を満たす専任職員数 (●) (英検2級又はTOEIC600点) も増加

- 外国語による授業科目数
- 事業開始時から18.6倍増加



10年後を見据えたグローバル化新展開（金沢大学未来ビジョン「志」より）

ビジョン

研究 | 独創的な世界トップレベルの研究の展開による世界的研究拠点の形成

教育 | 社会の中核的リーダーたる“金沢大学ブランド人材”の輩出



10年後の姿

- 金沢大学をハブとして、地域と世界、地域と地域が多層的につながることで、次世代グローバル人材・未知創出の好循環を生み出し、社会の持続的発展に貢献

□ 多層的・波及的地域国際連携基盤

- 留学生地域定着・キャリア形成支援全国展開
- 産学官金連携による地域高度国際人材育成プラットフォームの形成
- 戦略的パートナーシップ・海外promising若手研究者・ラボの招へい（高度な国際頭脳循環の確立）
- 特色ある重点地域戦略（北米、東欧、モンゴル、インド、ASEAN等）によるネットワーク強化
- 多層的なステークホルダーの関与と金沢モデルの広域展開

□ 国際研究大学としてのグローバル&ダイバーシティ・キャンパスの整備

- 戦略的外国人留学生リクルーティング
- 外国人教員の積極的採用
- WPIスタンダードの海外研究者招へい体制
- 国内外に開かれた魅力あるキャンパス・ファシリティ整備（角間・宝町/鶴間キャンパス）

全学が
連携して推進

人社

理工

医薬保

融合

□ 真の国際人材育成次世代グローバル人材育成スキーム

- STEAM×伝統文化×多文化共生（AI・オンライン・DXツールを活用したブレンDED・ラーニング）、質の高い日本語教育・教員養成
- ジョイント・ディグリー・コチュテルP拡大、全員留学
- 新グローバル教育研究組織の設置
- 海外&地域インターンシップ・アントレプレナーシップ



ステークホルダー協議会
分科会（G：弁才天）

相乗効果で推進する「大学の国際化と地域の国際化」

ディスカッションテーマ

- 将来の発展に向けた望ましい地域の方々との連携とは
- さらなる国際化のために金沢大学に期待されることとは

海外大学との連携強化

海外大学と連携を強化し、更に
優秀な留学生が日本の大学に留学



高度職業人材の育成・輩出

高度な専門性を持った
外国人留学生の育成・輩出



サステナブルな発展

地域・社会における
資源の融合・発展

「歴史」×「文化」
「多様性」×「寛容性」



企業の海外進出・グローバル化

外国人材の活躍で
「国際業務ノウハウ獲得」
「現地のニーズ調査」といった
課題を解決

